

第3次船橋市男女共同参画計画

《令和元年度事業評価報告書》

船 橋 市

目 次

1 第3次船橋市男女共同参画計画の概要	
(1) 計画策定の趣旨	1
(2) 計画の性格	1
(3) 計画の期間	1
(4) 計画の基本理念	1
(5) 基本計画	1
施策の体系	2
事業一覧表	3
指標一覧表	7
2 第3次船橋市男女共同参画計画の評価について	
(1) 評価方法	11
(2) 自己評価について	12
3 評価結果	12
4 個別事業評価シート	13
<資料>	
• 船橋市男女共同参画推進委員会設置要綱	138
• 第16期船橋市男女共同参画推進委員会委員名簿	141
• 船橋市男女共同参画庁内連絡協議会設置要綱	142

1. 第3次船橋市男女共同参画計画の概要

(1) 計画策定の趣旨

本市では、男女が互いにその人権を尊重しつつ、共に責任を分かち合い、男性も女性も個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現を目指しており、平成13年に最初の計画である「船橋市男女共同参画計画」(fプラン)、続いて平成24年には「第2次船橋市男女共同参画計画」(fプラン)を策定し、男女共同参画を推進するために様々な施策を実施してまいりました。

しかしながら職場や家庭、地域では固定的性別役割分担意識が残っており、男女共同参画社会の実現までは道半ばの状況です。

本市は、これまでの取り組みを継承しつつ、引き続き男女共同参画社会の実現をめざすことを目的として、国、県の計画を参考に「第3次船橋市男女共同参画計画」(fプラン)を平成29年3月に策定し、同年4月から施行いたしました。同計画に基づき行った事業について評価し、取りまとめたものが当事業評価報告書となります。

(2) 計画の性格

「男女共同参画社会基本法」に基づく本市における男女共同参画社会の形成を促進するための基本となる計画です。また、「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」に基づく市町村推進計画及び「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律」に基づく市町村基本計画として位置づけます。

(3) 計画の期間

本計画の期間は、平成29年度から令和3年度までの5年間とします。

なお、今後の社会情勢の変化や施策の進捗状況等に応じて、必要な見直しを行うものとします。

(4) 計画の基本理念

- ①男女平等と人権の尊重
- ②政策立案、方針決定の場への男女共同参画
- ③家庭生活と社会生活の両立

(5) 基本計画

「人権が尊重され、男女が平等である社会」を目標とし、3つの課題を掲げています。

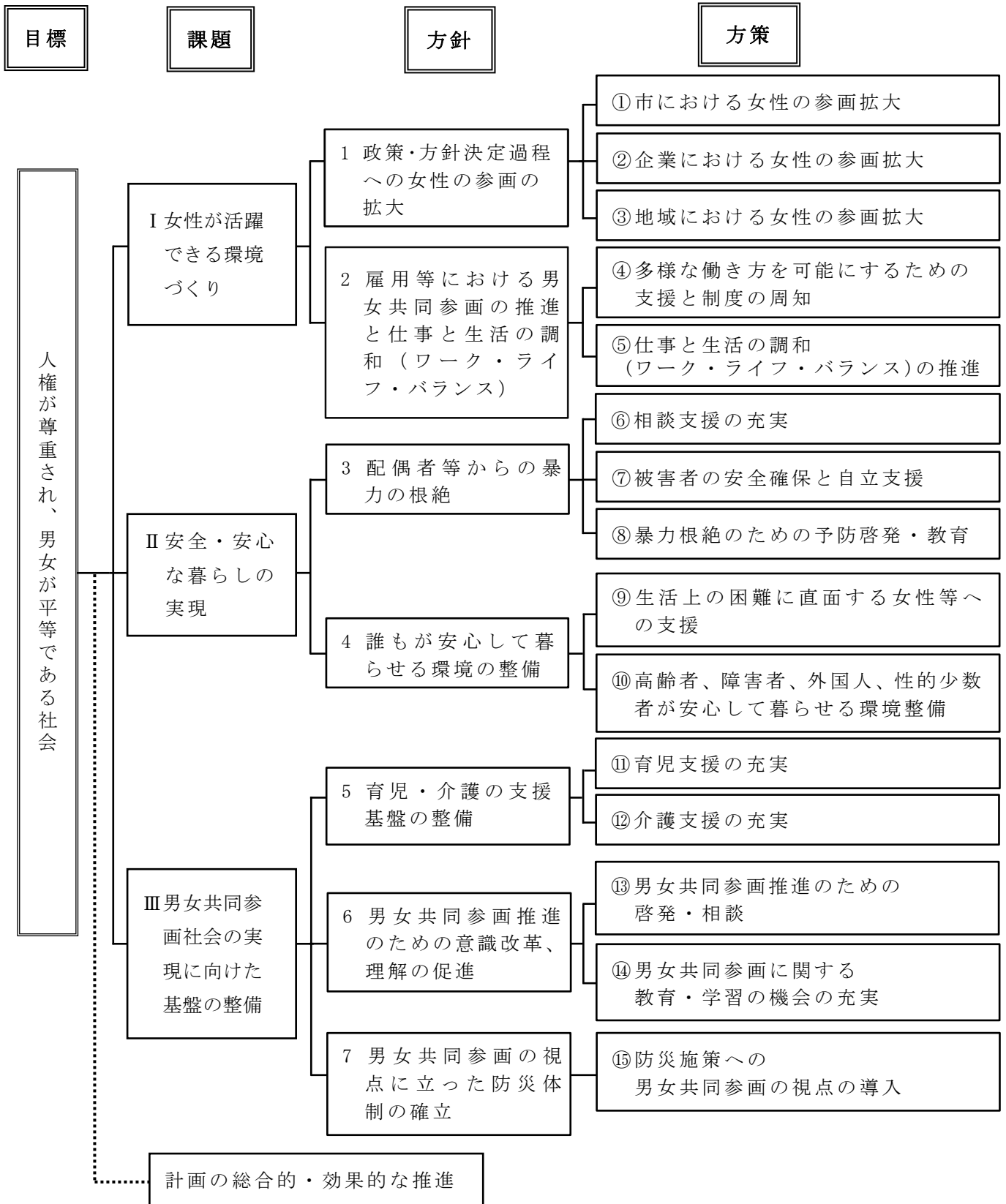
課題Ⅰ 女性が活躍できる環境づくり

課題Ⅱ 安全・安心な暮らしの実現

課題Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備

これらの課題に即した方針、方策、方策の方向性を設定し、事業として115事業を掲げております。

施策の体系



目標

課題

方針

方策

人権が尊重され、男女が平等である社会

I 女性が活躍できる環境づくり

II 安全・安心な暮らしの実現

III 男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備

1 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大

2 雇用等における男女共同参画の推進と仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)

3 配偶者等からの暴力の根絶

4 誰もが安心して暮らせる環境の整備

5 育児・介護の支援基盤の整備

6 男女共同参画推進のための意識改革、理解の促進

7 男女共同参画の視点に立った防災体制の確立

① 市における女性の参画拡大

② 企業における女性の参画拡大

③ 地域における女性の参画拡大

④ 多様な働き方を可能にするための支援と制度の周知

⑤ 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進

⑥ 相談支援の充実

⑦ 被害者の安全確保と自立支援

⑧ 暴力根絶のための予防啓発・教育

⑨ 生活上の困難に直面する女性等への支援

⑩ 高齢者、障害者、外国人、性的少数者が安心して暮らせる環境整備

⑪ 育児支援の充実

⑫ 介護支援の充実

⑬ 男女共同参画推進のための啓発・相談

⑭ 男女共同参画に関する教育・学習の機会の充実

⑮ 防災施策への男女共同参画の視点の導入

計画の総合的・効果的な推進

事業一覧表

課題 I

女性が活躍できる環境づくり

方針	方 策	方策の方向性	事業番号	事 業	担 当 課
1 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大	① 市における女性の参画拡大	女性の登用拡大と女性職員のキャリア形成を支援する研修を実施する 市が設置する審議会等への女性の参画を積極的に推進する	1	市職場における管理監督職への女性の積極的登用	職員課
			2	市職場における女性職員のキャリア形成のための研修	人材育成室
			3	市が設置する審議会等への積極的な女性委員の参画の促進	市民協働課 法務課
	② 企業における女性の参画拡大	女性の積極的な登用に向けて啓発活動を行う	4	企業における女性の活躍推進のための講座等の開催	市民協働課 商工振興課
			5	企業における女性活躍推進法、行動計画策定の周知	商工振興課
	③ 地域における女性の参画拡大	女性が積極的に地域活動に参画できる環境づくりを行う 女性の社会参加促進のための支援を行う	6	町会・自治会の意思決定過程への女性参画の促進（町会・自治会活動への参画の促進）	自治振興課
			7	市民活動団体における女性の参画の促進	市民協働課
			8	「ふなばし市民力発見サイト」の運営	市民協働課
			9	市が主催する事業への保育ヘルパー派遣	市民協働課
			10	公民館での講座の開催（女性セミナー等の開催）	公民館
2 雇用等における男女共同参画の推進と仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）	④ 多様な働き方を可能にするための支援と制度の周知	多様で柔軟な働き方や各種法令・制度の周知を図り、学習機会を提供する ハラスメントに関する認識を深め、被害防止に向けて情報提供や意識啓発を行う	11	各種法令・制度の周知のための講座等の開催	市民協働課
			12	男女の雇用機会均等を図るための企業・雇用主向け講座等の開催	市民協働課
			13	女性の起業・再就職を支援するための講座等の開催	商工振興課
			14	市職場における育児・介護休業制度の周知・普及	職員課
			15	男女雇用機会均等法、育児・介護休業法等の制度の周知	商工振興課 地域保健課
			16	市職場におけるハラスメント防止のための研修	人材育成室
			17	ハラスメント防止のための講座等の開催	市民協働課
	⑤ 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進	ワーク・ライフ・バランスの必要性について、企業等への意識啓発や学習機会を提供する	18	ワーク・ライフ・バランス推進のための講座等の開催	市民協働課
			19	ワーク・ライフ・バランス推進のための企業・雇用主向け講座等の開催	市民協働課 商工振興課
			20	ワーク・ライフ・バランス推進のための情報提供	商工振興課
		男性の子育てへの参画を促進するための情報や学習機会を提供する 男性の育児休業の取得を促進する 男性の介護への参画を促進するための情報や学習機会を提供する	21	男性の子育てへの参画促進のための講座等の開催	市民協働課
			22	パパ・ママ教室の開催	地域保健課
			23	乳幼児の日曜健康診査	地域保健課
			24	市職場における男性の育児休業取得促進	職員課
			25	男性の介護への参画促進のための講座等の開催	市民協働課

方針	方 策	方策の方向性	事業番号	事 業	担 当 課	
3	配偶者等からの暴力の根絶	⑥ 相談支援の充実	相談業務の充実を図る	26	市民法律・生活相談	市民の声を聞く課
				27	生き方相談・女性のための法律相談	市民協働課
				28	相談カードの配布等による相談窓口の周知	市民協働課
				29	女性相談	家庭福祉課
				30	相談員の研修への派遣	家庭福祉課
				31	家庭児童相談	家庭児童相談室
				32	児童虐待防止に係る啓発	家庭児童相談室
				33	犯罪被害者支援のための職員研修への参加	市民安全推進課
		⑦ 被害者の安全確保と自立支援	被害者の安全確保と関係機関との連携を行う	34	被害者の一時保護	家庭福祉課
				35	情報管理の徹底	家庭福祉課
				36	自立支援のための情報収集と情報提供	家庭福祉課
				37	DVに関する職員研修会の開催	家庭福祉課
		⑧ 暴力根絶のための予防啓発・教育	暴力の加害者にも被害者にもならないよう、啓発活動を行うとともに、学習機会を提供する	38	民間支援団体との連携についての研究	家庭福祉課 市民協働課
				39	「船橋市要保護児童及びDV対策地域協議会」における連携	家庭児童相談室
				40	自立に向けた支援の充実	生活支援課
男女の人権を侵害する暴力がないまちづくりを進める	41		ホームページ・情報誌・広報等による周知	市民協働課		
	42		DV防止のための講座等の開催	市民協働課		
	43		若年者を対象としたデートDV防止のための講座等の開催	市民協働課		
	44		防犯灯の整備	自治振興課		
4	誰もが安心して暮らせる環境の整備	⑨ 生活上の困難に直面する女性等への支援	ひとり親家庭等に対して、自立のための支援を行う	46	ひとり親家庭等に対する就業自立支援事業	児童家庭課
				47	母子・父子自立支援員によるひとり親家庭の相談	児童家庭課
				48	母子生活支援施設での自立支援	児童家庭課
			若年無業者等が経済的に自立することができるように就労・学習支援を行う	49	若年無業者就労支援事業	商工振興課
				50	高齢男女の就業促進、能力開発のための支援	商工振興課
				51	住居確保給付金の支給（生活困窮者自立支援制度）	地域福祉課
				52	学習支援事業（生活困窮者自立支援制度）	地域福祉課
				53	就労準備支援事業（生活困窮者自立支援制度）	地域福祉課
		54	就労支援事業	障害福祉課		
		⑩ 高齢者、障害者、外国人、性的少数者が安心して暮らせる環境整備	地域で暮らす高齢者が安心して生活できるよう支援を行う	55	船橋市社会福祉協議会が実施する「高齢者等の生きがいづくりや交流事業」に対する支援	地域福祉課
				56	ひとり暮らし高齢者等見守り活動支援事業	高齢者福祉課
				57	高齢者虐待防止のための取組	包括支援課
				58	公民館での講座の開催（高齢者学級等の開設）	公民館
			障害を理由とする差別を解消するための啓発を行う	59	障害者差別解消のための啓発	障害福祉課
外国人を対象とした相談や学習機会を提供する	60			多言語での情報提供や相談体制の充実	国際交流課	
	61	日本語教室の開催	国際交流課			
性的少数者への理解の促進を図る	62	性的少数者の理解のための講座等の開催	市民協働課			

方針	方 策	方策の方向性	事業番号	事 業	担 当 課	
5	育児・介護の支援基盤の整備	⑪ 育児支援の充実	相談業務・情報提供の充実を図る	63	ふなばし健康ダイヤル24	健康政策課
				64	子育てに関する情報の発信	子ども政策課 地域子育て支援課
				65	子育て支援コーディネーターの配置	地域子育て支援課
				66	子育て相談	地域子育て支援課
				67	就学前の子どもの発達に関する相談	療育支援課
				68	家庭児童相談	家庭児童相談室
				69	スクールカウンセラー配置事業	指導課
				70	家庭教育相談	社会教育課
			71	教育相談	総合教育センター	
			多様なニーズに対応した保育サービスの充実を図る	72	保育施設・事業	子ども政策課
73	放課後ルーム事業	地域子育て支援課				
74	ファミリー・サポート・センター（育児）事業	地域子育て支援課				
75	子育て短期支援事業（ショートステイ）	地域子育て支援課				
76	家庭的保育	公立保育園管理課				
77	発達支援保育	公立保育園管理課				
78	一時預かり・休日保育	保育認定課				
79	病児・病後児保育	保育認定課				
子育てに関する学習機会を提供する	80	保育所での講座や教室の開催	公立保育園管理課			
	81	就学時健診等における子育て学習	社会教育課			
	82	家庭教育セミナーの開催	社会教育課			
	83	公民館での講座の開催（家庭教育支援事業）	公民館			
	84	公民館での講座の開催（子育て支援事業）	公民館			
	85	地域における子育て支援のための講座等の開催	市民協働課			
地域における子育て支援事業の充実を図る	86	子育て支援センター事業等	地域子育て支援課			
	87	船橋市社会福祉協議会が実施する「子育てする親が地域で交流する事業」に対する支援	地域福祉課			
⑫ 介護支援の充実	介護サービスの充実を図ることで、介護者の負担を軽減する	88	介護保険制度の周知	介護保険課		
		89	生活・介護支援サポーター事業	高齢者福祉課		
		90	やすらぎ支援員訪問事業	高齢者福祉課		
		91	ファミリー・サポート・センター（介護）事業	高齢者福祉課		
		92	一時介護料の助成	障害福祉課		
		93	施設等への短期入所	障害福祉課		
		94	日中一時支援事業	障害福祉課		
	95	障害者（児）総合相談支援事業	障害福祉課			
	地域での支え合いにより、介護者の負担を軽減する	96	生活支援コーディネーターの配置	地域福祉課		
		97	地域福祉支援員の配置	地域福祉課		
98		地域包括支援センターの機能強化	包括支援課			
99		地域包括支援センターの周知	包括支援課			
100		高齢者の地域の支え合いの体制づくり	包括支援課			
101		認知症サポーター養成講座の開催	包括支援課			

方針	方策	方策の方向性	事業番号	事業	担当課			
6	男女共同参画推進のための意識改革、理解の促進	⑬ 男女共同参画推進のための啓発・相談	男女共同参画の視点に立った相談業務の充実を図る	102	生き方相談・女性のための法律相談	市民協働課		
				103	女性相談	家庭福祉課		
			男女共同参画の視点からの制度・慣行の見直しを行う	104	男女共同参画の意識の醸成のための各種講座やイベント等の開催	市民協働課		
				105	男女共同参画の意識の醸成のための情報誌・リーフレット等の配布	市民協働課		
				106	市の刊行物における男女共同参画の視点に配慮した表現の周知	市民協働課		
				107	リプロダクティブ・ヘルス/ライツの理解のための講座等の開催	市民協働課		
			⑭ 男女共同参画に関する教育・学習の機会の充実	教育の場における男女共同参画推進のための意識の醸成を図る	108	人権教育の充実	指導課	
				109	公民館での講座の開催（男女共同参画社会の実現を目的とした公民館事業）	公民館		
				110	青少年のインターネット安全利用のための啓発	青少年課		
				111	教職員を対象としたキャリア教育についての研修	総合教育センター		
		7	男女共同参画の視点に立った防災体制の確立	⑮ 防災施策への男女共同参画の視点の導入	災害時に男女共同参画の視点に立った避難所運営等ができるよう、平常時からの取組を行う	112	地域防災リーダー養成事業	危機管理課
						113	男女共同参画の視点に立った避難所運営	危機管理課 市民協働課
						114	男女共同参画の視点に立った防災講座の開催	市民協働課
				防災の現場における女性の参画拡大	115	地域消防活動への参画の促進（女性消防団員の入団の促進）	警防指令課	

指標一覧表

事業番号	事業名	指標名	目標年度 (令和2年度)	開始年度 (平成29年度)	担当課	今年度 (令和元年度)
1	市職場における管理監督職への女性の積極的登用	課長補佐級以上(6級以上)の職に占める女性の割合	20% (令和元年度)	15.7%	職員課	18.5%
2	市職場における女性職員のキャリア形成のための研修	研修生数	5人	11人	人材育成室	122人
3	市が設置する審議会等への積極的な女性委員の参画の促進	審議会等における女性委員の登用率	30%	28.8%	市民協働課	29.7%
4	企業における女性の活躍推進のための講座等の開催	定員に対する参加人数の割合	80%	66%	市民協働課	83.4%
		開催回数	10回	13回	商工振興課	6回
6	町会・自治会の意思決定過程への女性参画の促進(町会・自治会活動への参画の促進)	自治会加入世帯数	212,000世帯	207,045世帯	自治振興課	208,591世帯
7	市民活動団体における女性の参画の促進	運営協議会における女性委員の比率	30%	41.7%	市民協働課	36.4%
8	「ふなばし市民力発見サイト」の運営	登録件数	664件	616件	市民協働課	620件
9	市が主催する事業への保育ヘルパー派遣	派遣回数	100回	87回	市民協働課	65回
10	公民館での講座の開催(女性セミナー等の開催)	事業数	40事業	25事業	公民館	32事業
		延参加者数	延6,000人	延3,260人		延3,063人
11	各種法令・制度の周知のための講座等の開催	定員に対する参加人数の割合	80%	30%	市民協働課	-
12	男女の雇用機会均等を図るための企業・雇用主向け講座等の開催	定員に対する参加人数の割合	80%	130%	市民協働課	116.7%
13	女性の起業・再就職を支援するための講座等の開催	平均参加者数	30人	36人	商工振興課	37人
			20人	10人		18人
14	市職場における育児・介護休業制度の周知・普及	周知・普及	100%	100%	職員課	100%
15	男女雇用機会均等法、育児・介護休業法等の制度の周知	妊婦面接率	100%	100%	地域保健課	99.9%
		妊婦健康診査受診率	100%	97.4%		96.5%
16	市職場におけるハラスメント防止のための研修	研修生数	120人	135人	人材育成室	598人
17	ハラスメント防止のための講座等の開催	定員に対する参加人数の割合	80%	30%	市民協働課	-
18	ワーク・ライフ・バランス推進のための講座等の開催	定員に対する参加人数の割合	80%	73.1%	市民協働課	42%
19	ワーク・ライフ・バランス推進のための企業・雇用主向け講座等の開催	開催回数	7回	8回	商工振興課	6回
		定員に対する参加人数の割合	80%	66%	市民協働課	116.7%
21	男性の子育てへの参画促進のための講座等の開催	定員に対する参加人数の割合	80%	25%	市民協働課	68.0%
22	パパ・ママ教室の開催	参加人数	3,000人	2,498人	地域保健課	2,137人
23	乳幼児の日曜健康診査	受診率	100%	91.5%	地域保健課	93.1%
24	市職場における男性の育児休業取得促進	取得率	6%	14.5%	職員課	18.4%
25	男性の介護への参画促進のための講座等の開催	定員に対する参加人数の割合	80%	83.3%	市民協働課	33.3%
26	市民法律・生活相談	第1土曜日における法律相談及び第2土曜日における生活相談の実施	月各1回	月各1回	市民の声を聞く課	法律：月2回 生活：月1回
27	生き方相談・女性のための法律相談	男性の生き方相談件数	177件	156件	市民協働課	139件
		女性の生き方相談件数	245件	238件		233件
		女性のための法律相談件数	158件	144件		117件
28	相談カードの配布等による相談窓口の周知	相談カード配布枚数	8,500枚	7,700枚	市民協働課	4,190枚
		広報ふなばし掲載回数	12回	12回		12回

事業番号	事業名	指標名	目標年度 (令和2年度)	開始年度 (平成29年度)	担当課	今年度 (令和元年度)
30	相談員の研修への派遣	派遣回数	2回	2回	家庭福祉課	3回
32	児童虐待防止に係る啓発	児童相談啓発カード配布枚数	34,000枚	34,000枚	家庭児童相談室	34,000枚
		児童相談啓発ポスター掲示枚数	700枚	700枚		700枚
		児童虐待防止ポスター掲示枚数	3,000枚	2,900枚		3,000枚
		家庭児童相談室リーフレット等配布枚数	1,000枚	1,000枚		1,000枚
33	犯罪被害者支援のための職員研修への参加	研修参加人数	6人	5人	市民安全推進課	1人
35	情報管理の徹底	研修会の開催回数	1回	1回	家庭福祉課	2回
36	自立支援のための情報収集と情報提供	県主催DV研修会への相談員派遣回数	13回	13回	家庭福祉課	14回
		職員対象研修会の開催回数	1回	1回		2回
37	DVに関する職員研修会の開催	開催回数	1回	1回	家庭福祉課	2回
38	民間支援団体との連携についての研究	支援団体主催講座への参加回数	1回	1回	市民協働課	1回
40	自立に向けた支援の充実	研修会派遣人数	10人	11人	生活支援課	16人
41	ホームページ・情報誌・広報等による周知	掲載回数	5回	4回	市民協働課	4回
42	DV防止のための講座等の開催	開催回数	1回	1回	市民協働課	1回
43	若年者を対象としたデートDV防止のための講座等の開催	開催回数	1回	2回	市民協働課	1回
44	防犯灯の整備	防犯灯総灯数	41,500灯	40,614灯	自治振興課	41,500灯
45	自主防犯活動等の防犯対策の推進	自主防犯パトロール隊の結成率	53.6%	52.8%	市民安全推進課	53.2%
46	ひとり親家庭等に対する就業自立支援事業	セミナー参加者数	65人	31人	児童家庭課	11人
		パソコン講習受講者数	240人	154人		142人
		高等職業訓練促進給付金の支給者数	27人	18人		10人
		自立支援教育訓練給付金の支給者数	10人	10人		10人
		母子・父子自立支援プログラム策定数	60件	42件		30人
		高等学校卒業程度認定試験合格支援事業における給付金の支給者数	3人	2人		0人
47	母子・父子自立支援員によるひとり親家庭の相談	母子・父子自立支援員相談件数	5,400件	4,901件	児童家庭課	5,733件
49	若年無業者就労支援事業	各年度の新規登録者数に対する就職率	60%	56%	商工振興課	96.3%
50	高齢男女の就業促進、能力開発のための支援	平均参加者数	20人	29人	商工振興課	26人
51	住居確保給付金の支給（生活困窮者自立支援制度）	支給延月数	52月	26月	地域福祉課	71月
52	学習支援事業（生活困窮者自立支援制度）	参加者数	300人	237人	地域福祉課	233人
		高校合格率	100%	100%		100%
53	就労準備支援事業（生活困窮者自立支援制度）	利用件数	35件	22件	地域福祉課	20件
		就労者数	18件	10件		6件
54	就労支援事業	登録者数	685人	644人	障害福祉課	840人
		就職件数	24件	30件		20件
55	船橋市社会福祉協議会が実施する「高齢者等の生きがいづくりや交流事業」に対する支援	実施回数	720回	700回	地域福祉課	672回
56	ひとり暮らし高齢者等見守り活動支援事業	登録者数	3,179人	2,754人	高齢者福祉課	3,002人

事業番号	事業名	指標名	目標年度 (令和2年度)	開始年度 (平成29年度)	担当課	今年度 (令和元年度)
57	高齢者虐待防止のための取組	運営委員会会議開催回数	2回	2回	包括支援課	2回
		担当者会議開催回数	12回	12回		11回
58	公民館での講座の開催（高齢者学級等の開設）	事業数 (高齢者を対象とした講座・催し物の開催)	100事業	106事業	公民館	141事業
		延参加者数 (高齢者を対象とした講座・催し物の開催)	延35,000人	延30,372人		延40,562人
		事業数 (高齢者団体の活動援助)	30事業	46事業		20事業
		延参加者数 (高齢者団体の活動援助)	延10,000人	延6,519人		延2,533人
59	障害者差別解消のための啓発	障害者週間記念事業への来場者数	2,000人	2,116人	障害福祉課	3,939人
60	多言語での情報提供や相談体制の充実	外国人相談件数	340件	325件	国際交流課	673件
61	日本語教室の開催	受講者の延べ人数	29,000人	22,865人	国際交流課	9,217人
62	性的少数者の理解のための講座等の開催	定員に対する参加人数の割合	80%	40%	市民協働課	43.3%
64	子育てに関する情報の発信	年間アクセス数	54万件	45万件	子ども政策課	49万件
		累計利用者数	15,000人	765人		6,882人
		発行部数	24,000部	24,000部	地域子育て支援課	22,000部
		配信件数	5,000人	4,276人		6,778人
65	子育て支援コーディネーターの配置	地区社会福祉協議会子育てサロン訪問件数	24件	13件	地域子育て支援課	8件
66	子育て相談	相談件数	25,000件	17,237件	地域子育て支援課	11,708件
67	就学前の子どもの発達に関する相談	相談件数	10,000件	9,757件	療育支援課	9,061件
69	スクールカウンセラー配置事業	学校評価における教育相談体制の保護者からの肯定的評価が80%以上の学校の割合	80%以上	87%	指導課	75%
70	家庭教育相談	面接による相談の実施	月2回	月1.25回	社会教育課	月0.8回
71	教育相談	アンケートによる満足度調査	96%	96%	総合教育センター	93%
72	保育施設・事業	待機児童数	0人	95人	子ども政策課	197人
		幼稚園から認定こども園への移行数	8施設	0施設		1施設
74	ファミリー・サポート・センター（育児）事業	利用会員、協会員、両方会員の登録人数	4,000人	3,213人	地域子育て支援課	3,682人
75	子育て短期支援事業（ショートステイ）	延べ利用日数	600日	440日	地域子育て支援課	369日
78	一時預かり・休日保育	一時預かり（一般型） 延べ利用人数	32,908人	31,887人	保育認定課	28,953人
		一時預かり（幼稚園型） 延べ利用人数	133,296人	132,967人		138,304人
		休日保育 延べ利用人数	737人	619人		766人
79	病児・病後児保育	延べ利用人数	2,112人	1,943人	保育認定課	1,823人
80	保育所での講座や教室の開催	育児講座参加世帯数	2,188世帯	2,188世帯	公立保育園管理課	1,848世帯
81	就学時健診等における子育て学習	満足度数	80%	97.3%	社会教育課	95.8%
82	家庭教育セミナーの開催	家庭教育セミナー開設学級数	34学級	33学級	社会教育課	34学級
83	公民館での講座の開催（家庭教育支援事業）	事業数	90事業	89事業	公民館	96事業
		延参加者数	延10,000人	延12,273人		延9,915人
84	公民館での講座の開催（子育て支援事業）	事業数	80事業	43事業	公民館	68事業
		延参加者数	延20,000人	延12,515人		延12,669人

事業番号	事業名	指標名	目標年度 (令和2年度)	開始年度 (平成29年度)	担当課	今年度 (令和元年度)
85	地域における子育て支援のための講座等の開催	定員に対する参加人数の割合	80%	50%	市民協働課	33.3%
86	子育て支援センター事業等	来館者数	70,000人	58,689人	地域子育て支援課	45,138人
87	船橋市社会福祉協議会が実施する「子育てする親が地域で交流する事業」に対する支援	実施回数	471回	454回	地域福祉課	443回
88	介護保険制度の周知	ガイドブックの発行部数	35,000部	35,000部	介護保険課	35,000部
		講座の受講者数	-	107人		(平成30年度廃止)
89	生活・介護支援サポーター事業	サポーター登録人数	443人	369人	高齢者福祉課	362人
		派遣利用者数(高齢者宅)	484人	494人		609人
		派遣利用数(介護施設数)	9施設	10施設		10施設
90	やすらぎ支援員訪問事業	登録者数	86人	71人	高齢者福祉課	85人
91	ファミリー・サポート・センター(介護)事業	利用会員数	657人	616人	高齢者福祉課	690人
		協力会員数	188人	190人		178人
		利用件数	4,468件	3,409件		3,070件
93	施設等への短期入所	実支給日数	1,498日/月	1,388日/月	障害福祉課	912日/月
		実利用者数	152人/月	140人/月		115人/月
94	日中一時支援事業	実利用者数	782人	679人	障害福祉課	825人
		延べ利用回数	51,275回	50,407回		65,470回
95	障害者(児)総合相談支援事業	対応人数	2,125人	1,574人	障害福祉課	2,447人
		相談回数	11,475回	8,550回		14,186回
96	生活支援コーディネーターの配置	たすけあいの会団体数	60団体	44団体	地域福祉課	55団体
97	地域福祉支援員の配置	たすけあいの会団体数	60団体	44団体	地域福祉課	55団体
98	地域包括支援センターの機能強化	地域包括支援センターにおける相談件数	49,100件	45,104件	包括支援課	51,854件
100	高齢者の地域の支え合いの体制づくり	地域ケア会議の開催回数	205回	168回	包括支援課	187回
101	認知症サポーター養成講座の開催	認知症サポーター養成数	9,000人	11,362人	包括支援課	9,153人
102	生き方相談・女性のための法律相談	男性の生き方相談件数	177件	156件	市民協働課	139件
		女性の生き方相談件数	245件	238件		233件
		女性のための法律相談件数	158件	144件		117件
104	男女共同参画の意識の醸成のための各種講座やイベント等の開催	定員に対する参加人数の割合	80%	93.4%	市民協働課	126.7%
105	男女共同参画の意識の醸成のための情報誌・リーフレット等の配布	情報紙等の作成回数	3回	3回	市民協働課	1回
106	市の刊行物における男女共同参画の視点に配慮した表現の周知	周知回数	1回	1回	市民協働課	1回
107	リプロダクティブ・ヘルス/ライツの理解のための講座等の開催	定員に対する参加人数の割合	80%	93.3%	市民協働課	23.3%
108	人権教育の充実	実施校の割合	100%	100%	指導課	100%
109	公民館での講座の開催(男女共同参画社会の実現を目的とした公民館事業)	事業数	13事業	10事業	公民館	5事業
		延参加者数	延1,500人	延1,084人		延430人
110	青少年のインターネット安全利用のための啓発	参加者数	90人	54人	青少年課	40人
111	教職員を対象としたキャリア教育についての研修	アンケートによる満足度調査	98.8%	97%	総合教育センター	97.8%
112	地域防災リーダー養成事業	講座参加者数	300人	289人	危機管理課	247人
		自主防災組織の結成率	70%	60.8%		60.1%
113	男女共同参画の視点に立った避難所運営	講座参加者数	300人	289人	危機管理課	247人
		リーフレットの作成回数	1回	1回	市民協働課	1回
114	男女共同参画の視点に立った防災講座の開催	定員に対する参加人数の割合	80%	100%	市民協働課	43.3%
115	地域消防活動への参画の促進(女性消防団員の入団の促進)	入団者の増員	4人	1人	警防指令課	2人

2. 第3次船橋市男女共同参画計画の評価について

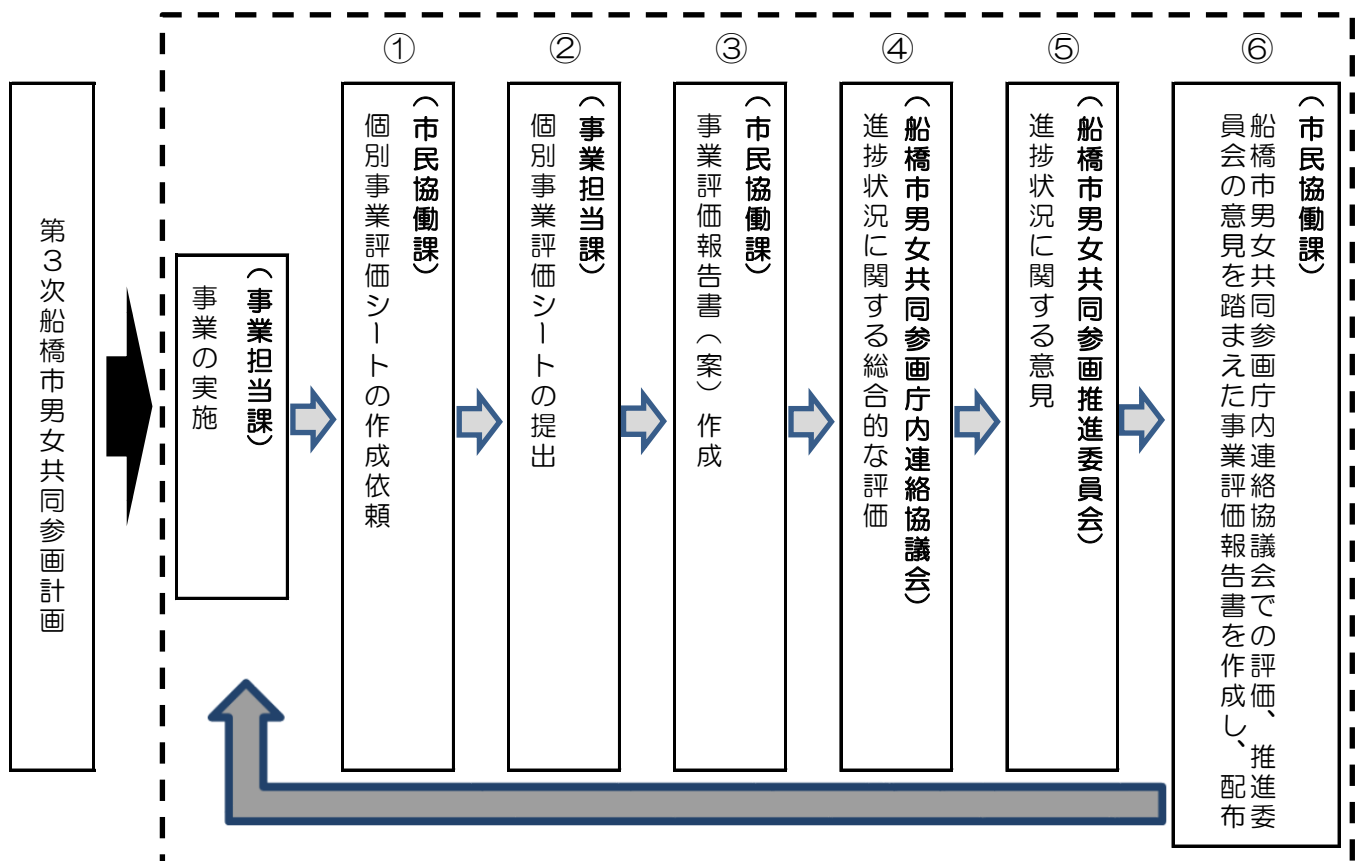
(1) 評価方法

「第3次船橋市男女共同参画計画」（平成29年度～令和3年度）では、男女共同参画を推進するため、施策の方針・方策に沿って115の事業を実施することとしています。さらに本計画を総合的かつ効果的に推進していくため、計画の進捗状況について定期的に点検・評価を行うこととしています。

本計画の進捗状況の評価にあたっては、計画に掲げる施策が男女共同参画社会の形成の推進にどのような形で効果をもたらしているのかについて、まず、各事業担当課において「男女共同参画に配慮した項目」及び「第3次計画に掲げている方策の観点からの自己評価」の2点について自己評価を行いました。

次に船橋市男女共同参画庁内連絡協議会における進捗状況に関する総合的な評価を経て、船橋市男女共同参画推進委員会にて進捗状況に関しての意見をいただきました。

〈評価作業の流れ〉



(2) 自己評価について

① 令和元年度に実施した延べ122事業のうち、男女共同参画に配慮した項目に関して、各事業担当課が自己評価した結果は以下のとおりです。

○男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）

評価項目	評価数
男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	91
性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	60
男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	22
家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	52
男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	10

② 第3次計画に掲げている施策の方策の観点から、どの程度効果があったのかについて、事業を自己評価をした結果は以下のとおりです。

○方策の観点からの自己評価

評価項目	評価数
効果があった	37
一定の効果があった	85
あまり効果がなかった	0

3. 評価結果

男女共同参画に配慮した項目に関する自己評価結果では、「男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した」の項目が最も多く、次に「性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した」となっており、男女共同参画の推進に向けて、各事業担当課の多くが男女平等と人権の尊重への配慮をもって事業を実施していると考えられます。

次に、方策の観点からの自己評価では、「効果があった」が昨年度から2事業減り37事業、「一定の効果があった」が昨年度から3事業増え85事業、「あまり効果がなかった」事業は昨年度から1事業減り0事業という結果になり、「効果があった」が減ったものの、「一定の効果があった」事業が増え、「あまり効果がなかった」事業が減っていることから、計画全体として令和元年度についても概ね効果的に計画を推進できたと考えます。

今後につきましては、引き続き男女の人権が尊重され、男女がともに安全、安心して暮らせる環境が整備されるよう、女性の活躍を推進するとともに、DVの根絶に向けた取り組みの一層の推進に努める必要があります。

4.個別事業評価シート

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	I 女性が活躍できる環境づくり		担当課	職員課
方針	1. 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大			
方策	①市における女性の参画拡大			
方策の方向性	女性の登用拡大と女性職員のキャリア形成を支援する研修を実施する			
事業番号	1	事業名	市職場における管理監督職への女性の積極的登用	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
市職場における管理監督職への女性の積極的登用	18.5%(平成31年4月1日現在)	課長補佐級以上(6級以上)の職に占める女性の割合	20%(令和元年度)	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目(複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 目標値には達していないが、昨年と比較して数値が上昇しているため、一定の効果があった。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	女性職員の管理監督職への登用と併せ、長期的なキャリア形成支援を検討したい。		

【平30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
市職場における管理監督職への女性の積極的登用	17.8%(平成30年4月1日現在)	課長補佐級以上(6級以上)の職に占める女性の割合	20%(令和元年度)	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	I 女性が活躍できる環境づくり		担当課	人材育成室
方針	1. 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大			
方策	①市における女性の参画拡大			
方策の方向性	女性の登用拡大と女性職員のキャリア形成を支援する研修を実施する			
事業番号	2	事業名	市職場における女性職員のキャリア形成のための研修	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
研修の実施	合計：122人 ・イクボス研修及び女性のキャリア形成支援研修：120人（講師：東し経営研究所・内閣府地域働き方改革支援チーム委員 渥美由喜氏） ・公務人材開発協会主催「女性リーダー養成セミナー」：1人 ・公務人材開発協会主催「女性リーダー養成セミナーフォローアップ」：1人	研修生数	5人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 【イクボス研修及び女性のキャリア形成支援研修】については、有識者の講演のほか、千葉市・市川市の現役職員をパネリストとしてお招きし、パネルディスカッションを実施し、参加者が120名と大変多く、また、研修に参加した職員から「同じ自治体職員としてどのようにキャリア形成を考えているか等について参考になり、多くの職員にこの研修を聞いてほしい」といった声が多いこと等から、大変有意義な事業であると考えます。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	女性活躍やキャリア形成等の研修内容については、全職員に受講いただきたい内容の研修であるが、専門の外部研修機関が主催する研修への派遣については、参加費用等の負担があり、多くの職員を派遣し受講させることはできないため、今後どのように多くの職員に研修内容を伝播させ、良い風土を作っていくかが、課題と考える。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
研修の実施	合計 45人 ・公務人材開発協会主催「女性リーダー養成セミナー」：1人 ・公務人材開発協会主催「女性リーダー養成セミナーフォローアップ」：1人 職員研修所にて「キャリア形成支援研修 あなたの働き方・生き方を考えるライフ・デザイン・セミナー」：43人（NPO法人ファザーリング・ジャパン）	研修生数	5人	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	I 女性が活躍できる環境づくり		担当課	市民協働課
方針	1. 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大			
方策	①市における女性の参画拡大			
方策の方向性	市が設置する審議会等への女性の参画を積極的に推進する			
事業番号	3	事業名	市が設置する審議会等への積極的な女性委員の参画の促進	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
審議会等における女性委員の登用率	29.7% 情報紙 f えふ「市政に参加しましょう」の記事を掲載し 公募委員の女性参加を呼びかけた 回数 1回	審議会等における女性委員の登用率	30.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に 配慮した項目 (複数選択可)	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input checked="" type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input checked="" type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの 自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	【評価した理由】 実績値が目標に届かなかったものの、目標に近い水準を維持できたため。
	<input checked="" type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	今後も情報誌等を通じて広く市民の方々に啓発活動を行い、審議会等における女性委員の登用率増加につなげていきたい。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
審議会等における女性委員の登用率	30.3% 情報紙 f えふ「市政に参加しましょう」の記事を掲載し 公募委員の女性参加を呼びかけた 回数 1回	審議会等における女性委員の登用率	30.0%	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	I 女性が活躍できる環境づくり	担当課	法務課
方 針	1. 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大		
方 策	①市における女性の参画拡大		
方策の方向性	市が設置する審議会等への女性の参画を積極的に推進する		
事業番号	3	事業名	市が設置する審議会等への積極的な女性委員の参画の促進

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
女性委員の積極的な登用の推進	船橋市附属機関等の設置及び運営に関する指針の規定内容（委員に占める女性の比率は30%以上に高めるように努める）について、各課へ周知した。	—	—	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）		男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した
		性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した
	○	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した
		家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した
		男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した
方策の観点からの自己評価		効果があった
	○	一定の効果があった
		あまり効果がなかった
今後の課題	【評価した理由】 附属機関等の委員の選任においては、女性委員比率の向上について各所属への啓発を行ったことで、一定の効果があったと考えられる。 今後も各所属への周知を行う。	

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
女性委員の積極的な登用の推進	船橋市附属機関等の設置及び運営に関する指針の規定内容（委員に占める女性の比率は30%以上に高めるように努める）について、各課へ周知した。	—	—	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	I 女性が活躍できる環境づくり		担当課	市民協働課
方針	1. 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大			
方策	②企業における女性の参画拡大			
方策の方向性	女性の積極的な登用にに向けて啓発活動を行う			
事業番号	4	事業名	企業における女性の活躍推進のための講座等の開催	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
講座の開催	83.4% (各回の割合の平均) ①役立つ！女性のための再就職支援セミナー (商工振興課 共催) 定員30人 参加者29人 (96.7%) ②仕事・生活の質を上げる！マインドフルネス体験講座 定員30人 参加者21人 (70.0%)	定員に対する参加人数の割合	80.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 目標を達成し、女性活躍に資する情報の周知啓発を行うことができたため。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	他市の講座内容や企画なども参考にし、参加者が増えるよう努める。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
講座の開催	63.3% (各回の割合の平均) ①子育てお母さんの再就職支援セミナー (商工振興課 共催) 定員30人 参加者22人 (73.3%) ②働く女性のストレス対処 ～いきいきと働くためのセルフケアセミナー～ 定員30人 参加者16人 (53.3%)	定員に対する参加人数の割合	80.0%	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	I 女性が活躍できる環境づくり		担当課	商工振興課
方針	1. 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大			
方策	②企業における女性の参画拡大			
方策の方向性	女性の積極的な登用に向けて啓発活動を行う			
事業番号	4	事業名	企業における女性の活躍推進のための講座等の開催	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
女性の活躍推進のための講座等の開催	6回 【内訳】 市主催経営者向けワーク・ライフ・バランス推進セミナー2回 市主催多様な人材採用支援セミナー2回 市主催事業者向け雇用対策セミナー1回 県主催ワーク・ライフ・バランス推進セミナー1回	開催回数	10回	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 目標値には届かなかったが、セミナー参加企業の中には「健康経営優良法人2020」に認定された企業もあり、一定の効果があったと評価する。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	ニーズにあった有益な情報を配信できるよう、セミナー内容等の検討をする。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
女性の活躍推進のための講座等の開催	15回 【内訳】 市主催経営者向けワーク・ライフ・バランス推進セミナー2回 市主催実務担当者向けワーク・ライフ・バランス推進セミナー3回 市主催多様な人材採用支援セミナー4回 市主催企業交流会1回 市主催事業者向け雇用対策セミナー1回 県主催ワーク・ライフ・バランス推進セミナー1回 県主催輝く女性応援事業1回 ベンチャープラザ船橋主催セミナー1回 習志野市労働講演会1回	開催回数	10回	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	I 女性が活躍できる環境づくり	担当課	商工振興課
方針	1. 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大		
方策	②企業における女性の参画拡大		
方策の方向性	女性の積極的な登用に向けて啓発活動を行う		
事業番号	5	事業名	企業における女性活躍推進法、行動計画策定の周知

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
ホームページへの事業掲載	女性の活躍・両立支援サイト（厚生労働省） ポジティブ・アクション（厚生労働省） 両立支援のひろば（厚生労働省） 「育児プランナー」「介護プランナー」の支援を希望する事業主の方へ（厚生労働省） 「社員いきいき！元気な会社」宣言企業」募集のお知らせ（千葉県） 九都市ワーク・ライフ・バランス推進のページ（千葉県） 市主催ワーク・ライフ・バランス事業の紹介 等	—	—	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 船橋市民の参加実績や問合せ等がみられたことから、ホームページへの掲載に効果があったため、評価した。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	引き続き、周知・啓発につながることであれば積極的にホームページへの掲載を行う。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
ホームページへの事業掲載	女性の活躍・両立支援サイト（厚生労働省） ポジティブ・アクション（厚生労働省） 両立支援のひろば（厚生労働省） 「育児プランナー」「介護プランナー」の支援を希望する事業主の方へ（厚生労働省） 「社員いきいき！元気な会社」宣言企業」募集のお知らせ（千葉県） 九都市ワーク・ライフ・バランス推進のページ（千葉県） 市主催ワーク・ライフ・バランス事業の紹介 等	—	—	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	I 女性が活躍できる環境づくり		担当課	自治振興課
方針	1. 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大			
方策	③地域における女性の参画拡大			
方策の方向性	女性が積極的に地域活動に参画できる環境づくりを行う			
事業番号	6	事業名	町会・自治会の意思決定過程への女性参画の促進（町会・自治会活動への参画の促進）	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
町会・自治会活動への参加の促進	自治会加入世帯数（令和2年3月31日） 208,591世帯	自治会加入世帯数	212,000世帯	継続
町会・自治会の意思決定過程への女性参画の促進	町会・自治会連合協議会に会長や役員の方参画について女性の方参加促進を呼びかけた 女性会長 120人／883人	—	—	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 新たに設立された町会・自治会が8団体あり、また女性会長の割合も前年度（13%）から増加していることからこの評価とした。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	市が直接的に関与・指導して進めていくものではないことから短期間に劇的な成果を上げることは難しく、住民や町会・自治会員の一人一人の意識を変えていく必要があるため長期間にわたり取り組んでいくことが求められる。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
町会・自治会活動への参加の促進	自治会加入世帯数（平成31年3月31日） 208,004世帯	自治会加入世帯数	212,000世帯	継続
町会・自治会の意思決定過程への女性参画の促進	町会・自治会連合協議会に会長や役員の方参画について女性の方参加促進を呼びかけた 女性会長 114人／880人	—	—	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	I 女性が活躍できる環境づくり		担当課	市民協働課
方針	1. 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大			
方策	③地域における女性の参画拡大			
方策の方向性	女性が積極的に地域活動に参画できる環境づくりを行う			
事業番号	7	事業名	市民活動団体における女性の参画の促進	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
市民活動サポートセンター運営協議会	36.4% 市民活動サポートセンター運営協議会 委員数11名、女性委員4名	運営協議会における 女性委員の比率	30.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に 配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの 自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 委員のうち女性委員が約3割以上を占めており、一定の効果があったと評価した。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	引き続き、女性が積極的に地域活動に参画できる環境づくりを行う。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
市民活動サポートセンター運営協議会	36.4% 市民活動サポートセンター運営協議会 委員数11名、女性委員4名	運営協議会における 女性委員の比率	30.0%	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	I 女性が活躍できる環境づくり	担当課	市民協働課
方 針	1. 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大		
方 策	③地域における女性の参画拡大		
方策の方向性	女性が積極的に地域活動に参画できる環境づくりを行う		
事業番号	8	事業名	「ふなばし市民力発見サイト」の運営

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
「ふなばし市民力発見サイト」の運営	情報発信会員 団体 580件 個人 40件 計 620件	登録件数	664件	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 時間の制約なく地域活動に関する情報収集や情報発信をする環境づくりを行ったことから、一定の効果があったと評価した。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	引き続き、女性が積極的に地域活動に参画できる環境づくりを行う。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
「ふなばし市民力発見サイト」の運営	情報発信会員 団体 575件 個人 38件 計 613件	登録件数	664件	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	I 女性が活躍できる環境づくり		担当課	市民協働課
方針	1. 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大			
方策	③地域における女性の参画拡大			
方策の方向性	女性の社会参加促進のための支援を行う			
事業番号	9	事業名	市が主催する事業への保育ヘルパー派遣	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
市が主催する事業への保育ヘルパー派遣	派遣回数 65回	派遣回数	100回	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	【評価した理由】 昨年度と比べ3件の減ではあるものの、65件の実績については子育て期にある市民に対し社会参加の一助になったと考えるため。
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	子育て世代を対象とした講座については保育枠を増加させるなど、工夫に努める。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
市が主催する事業への保育ヘルパー派遣	派遣回数 68回	派遣回数	100回	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	I 女性が活躍できる環境づくり		担当課	公民館
方針	1. 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大			
方策	③地域における女性の参画拡大			
方策の方向性	女性の社会参加促進のための支援を行う			
事業番号	10	事業名	公民館での講座の開催（女性セミナー等の開催）	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
女性対象講座・催し物を開催	女性セミナー、婦人学級など女性対象の講座を開催した。 32事業開催、延3,063人参加	事業数 延参加者数	40事業 延6,000人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 各館、バラエティに富んだ内容で講座を開催し、幅広い年代の女性たちに学習の機会を提供することができた。また、参加者同士の交流を深めることができた。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	参加者からのアンケート等を踏まえながら、女性がさらに参加しやすく興味を持つことができる講座を実施し、参加者を増やしていきたい。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
女性対象講座・催し物を開催	女性セミナー、婦人学級など女性対象の講座を開催した。 26事業開催、延4,007人参加	事業数 延参加者数	40事業 延6,000人	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	I 女性が活躍できる環境づくり	担当課	市民協働課
方 針	2. 雇用等における男女共同参画の推進と仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）		
方 策	④多様な働き方を可能にするための支援と制度の周知		
方策の方向性	多様で柔軟な働き方や各種法令・制度の周知を図り、学習機会を提供する		
事業番号 11	事業名	各種法令・制度の周知のための講座等の開催	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
講座等の開催	<p>【中止】マタニティハラスメント講座</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止。 代わりに市民協働課HPにてマタハラに関する情報提供を行った。</p> <p>※指標に対する実績は無し</p>	定員に対する参加人数の割合	80.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 マタハラ講座は中止になったものの、ホームページ上で周知を行ったことにより一定の効果があったと考える。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	講座の中止は今後も想定される。 講座に代わる方法として、引き続きホームページ等による周知を行う。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
講座等の開催	<p>46.7%</p> <p>今一番気になる150万円の壁とハラスメント講座 定員30人 参加者14人</p>	定員に対する参加人数の割合	80.0%	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	I 女性が活躍できる環境づくり	担当課	市民協働課
方 針	2. 雇用等における男女共同参画の推進と仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）		
方 策	④多様な働き方を可能にするための支援と制度の周知		
方策の方向性	多様で柔軟な働き方や各種法令・制度の周知を図り、学習機会を提供する		
事業番号	12	事業名	男女の雇用機会均等を図るための企業・雇用主向け講座等の開催

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
講座等の開催	116.7% 企業向け働き方改革セミナーin船橋 (商工振興課 共催) 定員30人 参加者35人	定員に対する参加人数の割合	80.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 目標に達したため。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	今後も講座を通じ、多様で柔軟な働き方や各種法令・制度の周知を図り、学習機会を提供することに努める		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
講座等の開催	58.3% (各回の割合の平均) ①子育てお母さんの再就職支援セミナー (商工振興課 共催) 定員30人 参加者22人 (73.3%) ②事業者向け雇用対策セミナー (商工振興課 共催) 定員30人 参加者13人 (43.3%)	定員に対する参加人数の割合	80.0%	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	I 女性が活躍できる環境づくり	担当課	商工振興課
方針	2. 雇用等における男女共同参画の推進と仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）		
方策	④多様な働き方を可能にするための支援と制度の周知		
方策の方向性	多様で柔軟な働き方や各種法令・制度の周知を図り、学習機会を提供する		
事業番号	13	事業名	女性の起業・再就職を支援するための講座等の開催

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
講座等の開催	①起業を支援する「ふなばし起業スクールオープンセミナー」を実施 参加者：1回につき平均37人 【内訳】 第1回 29人参加（6/15実施 定員70人） 第2回 45人参加（9/28実施 定員50人）	平均参加者数	30人	継続
講座等の開催	②女性の再就職を支援する「女性のための再就職支援セミナー」を実施 参加者：1回につき平均18人 【内訳】 (1)10/23実施（市共催） 参加者8名（定員30名） (2)2/13実施（市主催） 参加者29名（定員30名）	平均参加者数	20人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 ①目標以上の参加者がいたため。 ②目標数値には届かなかったが、開催後のアンケートには参加者の満足度がみられたため、一定の効果があったと評価する。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	①セミナー参加者の創業状況の後追いができていないこと。 ②幅広い年代の女性のニーズのあった講座を開催する。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
講座等の開催	①起業を支援する「ハッピー創業塾オープンセミナー」を実施 参加者：1回につき平均48人 【内訳】 第1回 47人参加（5/26実施 定員70人） 第2回 50人参加（9/1実施 定員70人）	平均参加者数	30人	継続
講座等の開催	平均参加者数 17人 ②女性の再就職を支援する「子育てお母さんのための再就職支援セミナー」を実施 参加者：20人 【内訳】 20人参加（10/25実施） ③「事業者向け雇用対策セミナー」を実施 参加者：13人 【内訳】 13人参加（1/16実施）	平均参加者数	20人	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	I 女性が活躍できる環境づくり	担当課	職員課
方 針	2. 雇用等における男女共同参画の推進と仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）		
方 策	④多様な働き方を可能にするための支援と制度の周知		
方策の方向性	多様で柔軟な働き方や各種法令・制度の周知を図り、学習機会を提供する		
事業番号	14	事業名	市職場における育児・介護休業制度の周知・普及

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
市職場における育児・介護休業制度の周知・普及	(周知・普及実施率100%) ・「仕事と子育て応援パンフレット」の作成、配布 ・「パパの育休のススメ」チラシの作成、配布 ・介護休業については「勤務時間・休暇実務の手引」にて周知 ・対象者が問い合わせた際、その都度希望者に必要なパンフレットを配布した	周知・普及	100.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	○	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	○	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
		男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
		家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
		男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価		効果があった	【評価した理由】 全職員に情報が共有されるよう配慮し、子育て支援においては別冊のパンフレットを用意して普及を行ったため一定の効果があった。
	○	一定の効果があった	
		あまり効果がなかった	
今後の課題	育児休業については認識が広まりつつあるが、介護休業については介護離職防止と併せ制度周知等の対策を検討したい。		

【平30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
市職場における育児・介護休業制度の周知・普及	(周知・普及実施率100%) ・「仕事と子育て応援パンフレット」の作成、配布 ・「パパの育休のススメ」チラシの作成、配布 ・介護休業については「勤務時間・休暇実務の手引」にて周知 ・対象者が問い合わせた際、その都度希望者に必要なパンフレットを配布した	周知・普及	100.0%	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	I 女性が活躍できる環境づくり	担当課	商工振興課
方針	2. 雇用等における男女共同参画の推進と仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）		
方策	④多様な働き方を可能にするための支援と制度の周知		
方策の方向性	多様で柔軟な働き方や各種法令・制度の周知を図り、学習機会を提供する		
事業番号	15	事業名	男女雇用機会均等法、育児・介護休業法等の制度の周知

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
リーフレット等の配布	「働き方・休み方改善 ポータルサイトを活用して働き方・休み方改革に取り組んでみませんか？」 「女性活躍推進に関する説明会」 「千葉県ジョブサポートセンター」 「千葉県ジョブサポートセンター 再就職支援セミナー」 「千葉県ジョブサポートセンター 女性チャレンジ応援事業」 「ハローワーク船橋 職場見学会・体験会のご案内」 「高齢者スキルアップ・就職促進事業 技能講習」 「ダイバーシティ推進セミナー」 「仕事休もっ化計画」 「千葉働き方改革推進支援センター」等	—	—	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 多様なパンフレットを用意することで、来庁した市民や事業者が関心を持って閲覧し、また持ち帰りすることができたため、評価した。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	引き続き、意識啓発や学習機会の提供に役立つ資料を窓口にて配布する。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
リーフレット等の配布	「「両立支援のひろば」をご利用ください！」 「仕事と子育てを支援する共用型サテライトオフィス誕生！！」 「千葉県ジョブサポートセンター」 「千葉県ジョブサポートセンター 輝く女性応援事業」 「ハローワーク船橋 マザーズコーナー」 「従業員が希望する妊娠・出産を実現するために」 「育児・介護休業法のあらまし」 「女性労働者の母性健康管理のために」 「千葉労働局雇用均等室ガイド」 「建設業における母性健康管理ガイドブック」 「仕事と介護の両立モデル」 「企業における仕事と介護の両立支援実践マニュアル」等	—	—	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	I 女性が活躍できる環境づくり		担当課	地域保健課
方 針	2. 雇用等における男女共同参画の推進と仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）			
方 策	④多様な働き方を可能にするための支援と制度の周知			
方策の方向性	多様で柔軟な働き方や各種法令・制度の周知を図り、学習機会を提供する			
事業番号	15	事業名	男女雇用機会均等法、育児・介護休業法等の制度の周知	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
母子健康手帳交付及び保健師等による妊婦全数面接	面接率99.9% 妊娠届出者数5,026人 妊婦相談数5,025人 (郵送者1名あり。夫や実母による面接も含む)	面接率	100.0%	継続
妊婦健康診査	受診率96.5% 受診票交付数5,026人 初回受診票利用者数4,849人	受診率	100.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった
今後の課題	<p>【評価した理由】</p> <p>母子健康手帳交付時の保健師等による全数面接とともに、令和2年1月末から子育て世代包括支援センター「ふなここ」が開設され、妊娠中から産後の困りごとに対し、他機関と連携しながらタイムリーに必要な情報提供や支援を行うことができるようになったことから効果があったと評価する。</p> <p>妊娠届出の時期が遅くても初回受診票は利用されることから母子健康手帳交付直近の流産や転出も一定数あることに加え、新型コロナウイルス感染症流行の影響か、昨年度の3月の受診件数より50件程度の減少がみられ受診率が微減したと思われる。今後も母子健康手帳交付時には適切なタイミングでの健診受診の重要性について伝えていく。</p>	

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
母子健康手帳交付及び保健師等による妊婦全数面接	面接率99.9% 妊娠届出者数4,919人 妊婦相談数4,918人 (郵送者1名あり。夫や実母による面接も含む)	面接率	100.0%	継続
妊婦健康診査	受診率98.2% 受診票交付数4,919件 初回受診票利用者数4,828人	受診率	100.0%	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	I 女性が活躍できる環境づくり	担当課	人材育成室
方 針	2. 雇用等における男女共同参画の推進と仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）		
方 策	④多様な働き方を可能にするための支援と制度の周知		
方策の方向性	ハラスメントに関する認識を深め、被害防止に向けて情報提供や意識啓発を行う		
事業番号	16	事業名	市職場におけるハラスメント防止のための研修

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
研修の実施	合計：598人 ・千葉県自治研修センター主催「ハラスメント防止研修」：1人 ・ハラスメント防止研修：429人（講師：一般財団法人公務人材開発協会 藤原徳子氏） ・コンプライアンス研修：168人（ハラスメント防止の内容を含む、講師：株式会社ブラックス 森井俊之氏）	研修生数	120人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	○	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
		性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
		男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
		家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
		男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価		効果があった	【評価した理由】 【ハラスメント防止研修】に関しては、労働施策総合推進法が改正され、パワハラが法的に定義されるとともに、その対策が求められることから、コンプライアンス研修と併せて実施し、職場のハラスメント防止に努めていきたいと考えています。また、ハラスメント研修では、講義だけでなく、ロールプレイングなどを実施するなどにより実践的な内容であった。さらに、複数年をかけて全管理監督職への受講を計画しているため、参加の有無によって研修の差がでないようになったので、その点についても効果が期待できると考える。
	○	一定の効果があった	
		あまり効果がなかった	
今後の課題	ハラスメントやコンプライアンスに関しては、研修を1度受講すれば、絶対に起きないというわけではない為、継続して研修等を実施し、防止していくことが課題であると考えます。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
研修の実施	合計111人 ・千葉県自治研修センター主催「ハラスメント防止研修」：1人 ・千葉県自治研修センター主催「コンプライアンス研修（ハラスメントを含む）」：3人 ・職員研修所にて「コンプライアンス研修」（ハラスメント含む、株式会社ブラックス）：107人	研修生数	120人	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	1 女性が活躍できる環境づくり		担当課	市民協働課
方針	2. 雇用等における男女共同参画の推進と仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）			
方策	④多様な働き方を可能にするための支援と制度の周知			
方策の方向性	ハラスメントに関する認識を深め、被害防止に向けて情報提供や意識啓発を行う			
事業番号	17	事業名	ハラスメント防止のための講座等の開催	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
ハラスメント防止のための講座等の開催	<p>【中止】マタニティハラスメント講座</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止。代わりに市民協働課HPにてマタハラに関する情報提供を行った。</p> <p>※指標に対する実績は無し</p>	定員に対する参加人数の割合	80.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 講座は中止になったものの、ホームページ上で周知を行ったことにより一定の効果があつたと考える。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	講座の中止は今後も想定される。 講座に代わる方法として、引き続きホームページ等による周知を行う。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
ハラスメント防止のための講座等の開催	<p>46.7%</p> <p>今一番気になる150万円の壁とハラスメント講座 定員30人 参加者14人</p>	定員に対する参加人数の割合	80.0%	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	I 女性が活躍できる環境づくり		担当課	市民協働課
方針	2. 雇用等における男女共同参画の推進と仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）			
方策	⑤仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進			
方策の方向性	ワーク・ライフ・バランスの必要性について、企業等への意識啓発や学習機会を提供する			
事業番号	18	事業名	ワーク・ライフ・バランス推進のための講座等の開催	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
ワーク・ライフ・バランス推進のための講座等の開催	42%（各回の割合の平均） ①講演会「くらたま流愛のカタチ」 定員250人 参加者110人（44%） ②子育て世代向けマネープラン講座 ～家族のハッピー・ライフプラン～ 定員30人 参加者12人（40%）	定員に対する参加人数の割合	80.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 目標に達しなかったものの、アンケートの結果、平均して88.1%が「非常に良かった」「良かった」であったため。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	②について、子育て世代を対象としていたが、保育枠が従来通りであった。保育枠を増加することで申込者が増える可能性がある点に考慮する等、今後も工夫を続ける。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
ワーク・ライフ・バランス推進のための講座等の開催	88.4% 講演会「笑う家族に福きたる？」 定員250人 参加者221人	定員に対する参加人数の割合	80.0%	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	I 女性が活躍できる環境づくり		担当課	市民協働課
方針	2. 雇用等における男女共同参画の推進と仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）			
方策	⑤仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進			
方策の方向性	ワーク・ライフ・バランスの必要性について、企業等への意識啓発や学習機会を提供する			
事業番号	19	事業名	ワーク・ライフ・バランス推進のための企業・雇用主向け講座等の開催	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
ワーク・ライフ・バランス推進のための企業・雇用主向け講座等の開催	116.7% 企業向け働き方改革セミナーin船橋 (商工振興課 共催) 定員30人 参加者35人 (116.7%)	定員に対する参加人数の割合	80.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 目標に達したため。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	広報以外にも、ミニコミ誌や他の周知方法を利用して、参加者が増えるよう努める。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
ワーク・ライフ・バランス推進のための企業・雇用主向け講座等の開催	59.2% (各回の割合の平均) ①企業向け働き方改革セミナー (商工振興課共催) 定員60人 参加者 45人 (75.0%) ②事業者向け雇用対策セミナー (商工振興課 共催) 定員30人 参加者13人 (43.3%)	定員に対する参加人数の割合	80.0%	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	I女性が活躍できる環境づくり		担当課	商工振興課
方針	2.雇用等における男女共同参画の推進と仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）			
方策	⑤仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進			
方策の方向性	ワーク・ライフ・バランスの必要性について、企業等への意識啓発や学習機会を提供する			
事業番号	19	事業名	ワーク・ライフ・バランス推進のための企業・雇用主向け講座等の開催	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
ワーク・ライフ・バランス推進に係る各種セミナーの開催	6回 【内訳】 市主催経営者向けワーク・ライフ・バランス推進セミナー2回 市主催多様な人材採用支援セミナー2回 市主催事業者向け雇用対策セミナー1回 県主催ワーク・ライフ・バランス推進セミナー1回	開催回数	7回	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 目標値には届かなかったが、セミナー参加企業の中には「健康経営優良法人2020」に認定された企業もあり、一定の効果があったと評価する。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	ニーズに合った有益な情報を配信できるよう、セミナー内容の検討を行う。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
ワーク・ライフ・バランス推進に係る各種セミナーの開催	13回 【内訳】 市主催経営者向けワーク・ライフ・バランス推進セミナー2回 市主催実務担当者向けワーク・ライフ・バランス推進セミナー3回 市主催多様な人材採用支援セミナー4回 市主催企業交流会1回 県主催ワーク・ライフ・バランス推進セミナー1回 ベンチャープラザ船橋主催セミナー1回 習志野市労働講演会1回	開催回数	7回	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	I 女性が活躍できる環境づくり	担当課	商工振興課
方 針	2. 雇用等における男女共同参画の推進と仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）		
方 策	⑤仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進		
方策の方向性	ワーク・ライフ・バランスの必要性について、企業等への意識啓発や学習機会を提供する		
事業番号	20	事業名	ワーク・ライフ・バランス推進のための情報提供

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
リーフレット等の配布	市主催・共催する「ワーク・ライフ・バランスセミナー」において実施	—	—	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価		効果があった	【評価した理由】 多様なパンフレットを用意することで、来庁した市民や事業者が関心を持って閲覧し、また持ち帰りすることができたため。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	引き続き、配布を行っていく。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
リーフレット等の配布	市主催・共催・後援、その他機関が主催する「ワーク・ライフ・バランスセミナー」において実施	—	—	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	I 女性が活躍できる環境づくり		担当課	市民協働課
方針	2. 雇用等における男女共同参画の推進と仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）			
方策	⑤仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進			
方策の方向性	男性の子育てへの参画を促進するための情報や学習機会を提供する			
事業番号	21	事業名	男性の子育てへの参画促進のための講座等の開催	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
男性の子育てへの参画促進のための講座等の開催	68.0%（各回の割合の平均） ①夏休み親子クッキング教室 定員30人 参加者21人（70.0%） ②ワンオペ育児・家事から抜け出すヒント 定員50人 参加者33人（66.0%）	定員に対する参加人数の割合	80.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 目標値には達しなかったものの、一定数の方に対して男性の育児・家事についての啓発が行われたため。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	今後も講座を開催し、男性の育児・家事参画が進むよう努める。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
男性の子育てへの参画促進のための講座等の開催	60.9%（各回の割合の平均） ①【男性の子育て講座】 「お父さんと一緒に似顔絵を描こう」 定員15組（30人程度） 参加者10人（33.3%） ②講演会「笑う家族に福きたる？」 定員250人 参加者221人（88.4%）	定員に対する参加人数の割合	80.0%	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	1 女性が活躍できる環境づくり		担当課	地域保健課
方針	2. 雇用等における男女共同参画の推進と仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）			
方策	⑤仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進			
方策の方向性	男性の子育てへの参画を促進するための情報や学習機会を提供する			
事業番号	22	事業名	パパ・ママ教室の開催	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
パパ・ママ教室の開催	42回／2,137人	参加人数	3,000人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、3月の6回分の教室が未実施となった。1回平均の受講者はH30年度52名、令和元年度50人で横ばい。女性だけでなく男性に対しても育児情報の提供に貢献できたと評価する。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	妊娠届出者数は微減、又目標値は達成していないが受講者数は横ばいで、育児に対して関心を持つ男性の割合は保たれている現状がある。今後も男性の育児参加を促す試みとして、妊娠届出時の面接や市ホームページ、広報等での積極的な周知を続け、参加者数の増加を目指す。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
パパ・ママ教室の開催	48回／2,538人	参加人数	3,000人	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	I 女性が活躍できる環境づくり	担当課	地域保健課
方 針	2. 雇用等における男女共同参画の推進と仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）		
方 策	⑤仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進		
方策の方向性	男性の子育てへの参画を促進するための情報や学習機会を提供する		
事業番号	23	事業名	乳幼児の日曜健康診査

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
乳幼児の日曜健康診査の実施	受診率 93.1% 対象者 382人 受診者 356人	受診率	100.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 受診者数は3月実施予定の1歳6か月児健康診査が新型コロナウイルス感染症対策のため中止となり減少。3歳児健康診査の受診率が減少している影響で全体としても減少し、受診率は目標達成には至っていない。父母揃って、又父親が児と来所されることもあり、家庭生活活動と仕事の両立男性の育児参加に寄与していると評価する。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	例年通り実施していく。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
乳幼児の日曜健康診査の実施	受診率 94.0% 対象者 449人 受診者 422人	受診率	100.0%	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	1 女性が活躍できる環境づくり		担当課	職員課
方針	2. 雇用等における男女共同参画の推進と仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）			
方策	⑤仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進			
方策の方向性	男性の育児休業の取得を促進する			
事業番号	24	事業名	市職場における男性の育児休業取得促進	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
市職場における男性の育児休業取得促進	18.4% (令和元年度実績)	取得率	6.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 昨年度と比較し数字は下がってしまったが、一定数の職員が育児休業を取得していることからワークライフバランスが実現されてきていると考える
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	育児休業取得について所属への理解の促進と、取得予定者への制度周知・普及に努めたい。		

【平30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
市職場における男性の育児休業取得促進	22.1% (平成30年度実績)	取得率	6.0%	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	I 女性が活躍できる環境づくり	担当課	市民協働課
方 針	2. 雇用等における男女共同参画の推進と仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）		
方 策	⑤仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進		
方策の方向性	男性の介護への参画を促進するための情報や学習機会を提供する		
事業番号	25	事業名	男性の介護への参画促進のための講座等の開催

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
男性の介護への参画促進のための講座等の開催	33.3% 働き世代のための介護講座 定員30人 参加者10人	定員に対する参加人数の割合	80.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	【評価した理由】 目標値には届かなかったが、講座の評価は非常に良かった（良かったを含む）の回答が80%を超えていたため、一定の効果があったと判断した。
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	今後も講座を開催し、男性の介護参画が進むよう努める。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
男性の介護への参画促進のための講座等の開催	107.1%（各回の割合の平均） ①介護講座（126.7%） 「身近な人に介護が必要になった時～制度と気持ちの準備～」 定員30人 参加者38人 ②市民企画講座（87.5%） 増加する「介護する息子たち」について考えよう 定員40名 参加者35人	定員に対する参加人数の割合	80.0%	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅱ. 安全・安心な暮らしの実現	担当課	市民の声を聞く課
方 針	3. 配偶者等からの暴力の根絶		
方 策	⑥相談支援の充実		
方策の方向性	相談業務の充実を図る		
事業番号	26	事業名	市民法律・生活相談

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
市民法律・生活相談	法律-月2回、生活-月1回 (第2・4土曜日(法律)、第2土曜日(生活)) 相談総数 3,025件(うちDV相談 3件) 市民法律相談 相談員 9名(予約制・面談) ①月～金曜日 相談件数 1,159件 ②毎月第2・4土曜日 相談件数 110件 市民生活相談 相談員 4名 ①月～金曜日 (先着順・面談) 相談件数 1,700件 ②毎月第2土曜日 (予約制・面談) 相談件数 56件	第1土曜日における法律相談及び第2土曜日における生活相談の実施	月各1回	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目(複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
		性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
		男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
		男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価		効果があった	【評価した理由】 土曜日における法律相談の回数を増やし、相談の機会を広げることができた。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
		あまり効果がなかった	
今後の課題	今後も様々な問題に悩んでいる多くの市民に対して相談の機会を提供していきたい。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
市民法律・生活相談	月各1回 (第1土曜日(法律)、第2土曜日(生活)) 相談総数 2,945件(うちDV相談2件) 市民法律相談 相談員 9名(予約制・面談) ①月～金曜日 相談件数 1,145件 ②毎月第1土曜日 相談件数 57件 市民生活相談 相談員 4名 ①月～金曜日 (先着順・面談) 相談件数 1,689件 ②毎月第2土曜日 (予約制・面談) 相談件数 54件	第1土曜日における法律相談及び第2土曜日における生活相談の実施	月各1回	拡大

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ. 安全・安心な暮らしの実現		担当課	市民協働課
方針	3. 配偶者等からの暴力の根絶			
方策	⑥相談支援の充実			
方策の方向性	相談業務の充実を図る			
事業番号	27	事業名	生き方相談・女性のための法律相談	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
男性の生き方相談	毎週月曜日 相談件数 139件 カウンセラー 3人（電話）	相談件数	177件	継続
女性の生き方相談	毎週金曜日、第3水曜日 相談件数 233件 カウンセラー 2人（予約制、面接・電話）	相談件数	245件	継続
女性のための法律相談	毎月 第1木曜日、第3月曜日、第4水曜日 相談件数 117件 弁護士2人（予約制、面接）	相談件数	158件	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった
	<input type="radio"/>	一定の効果があった
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった
今後の課題	【評価した理由】 女性の生き方相談、法律相談については目標値に近い数値に達しており、一定の効果はあったものと思われる。 今年度同様、相談者に寄り添った相談事業を継続する。	

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
男性の生き方相談	毎週月曜日 相談件数 140件 カウンセラー 3人（電話）	相談件数	177件	継続
女性の生き方相談	毎週金曜日、第3水曜日 相談件数 243件 カウンセラー 2人（予約制、面接・電話）	相談件数	245件	継続
女性のための法律相談	毎月 第1木曜日、第3月曜日、第4水曜日 相談件数 155件 弁護士2人（予約制、面接）	相談件数	158件	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅱ. 安全・安心な暮らしの実現	担当課	市民協働課
方 針	3. 配偶者等からの暴力の根絶		
方 策	⑥相談支援の充実		
方策の方向性	相談業務の充実を図る		
事業番号	28	事業名	相談カードの配布等による相談窓口の周知

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
相談事業周知カードの配布	公共施設・大型店舗・スーパー ①配布箇所数 74ヶ所 ②配布枚数 4,190枚	配布枚数	8,500枚	継続
広報による周知	掲載回数12回（年） 毎月1回 広報により周知 生き方相談（男性・女性） 女性のための法律相談	掲載回数	12回	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	○	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
		性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
		男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
		家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
		男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価		効果があった	【評価した理由】 組織改正等のタイミングの関係で、昨年度に比べ大幅に周知カードの作成・配布枚数は減少したものの、不足分については可能な範囲で適宜補充した。 また、民間企業であるショッピングモールやスーパーマーケットに周知カードの配置依頼を行う等し、より多くの方が手に取れるよう周知に努めた。
	○	一定の効果があった	
		あまり効果がなかった	
今後の課題	引き続き民間企業の協力を得ながら周知を行うとともに、広報誌等様々な媒体で周知を行う。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
相談事業周知カードの配布	公共施設・大型店舗・スーパー ①配布箇所数 74ヶ所 ②配布枚数 8,400枚	配布枚数	8,500枚	継続
広報による周知	掲載回数12回（年） 毎月1回 広報により周知 生き方相談（男性・女性） 女性のための法律相談	掲載回数	12回	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	II. 安全・安心な暮らしの実現		担当課	家庭福祉課
方針	3. 配偶者等からの暴力の根絶			
方策	⑥相談支援の充実			
方策の方向性	相談業務の充実を図る			
事業番号	29	事業名	女性相談	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
女性相談	相談員7名 相談件数2,070件 (面接452件、電話1,618件) その内新規588件	—	—	継続

【担当課評価】

男女共同参画に 配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの 自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 DV被害者をはじめ、女性に対する幅広い相談に対応するため、研修等により婦人相談員の資質向上に努めた。また、関係機関との連携を強化し、相談者への支援をより適切に実施した。
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	高齢者からの相談が増えていることから、包括支援センター、介護保険課等の高齢者福祉部署との更なる連携を図っていく。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
女性相談	相談員7名 相談件数2,140件 (面接461件、電話1,679件) その内新規623件	—	—	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ.安全・安心な暮らしの実現		担当課	家庭福祉課
方針	3.配偶者等からの暴力の根絶			
方策	⑥相談支援の充実			
方策の方向性	相談業務の充実を図る			
事業番号	30	事業名	相談員の研修への派遣	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
相談員の研修への派遣	派遣回数3回 ・国立女性教育会館での宿泊研修へ相談員1名派遣 ・関東甲信越地区婦人保護事業研究協議会へ相談員1名派遣 ・女性に対する暴力被害者支援のための官官・官民連携促進ワークショップ事業へ相談員1名派遣	派遣回数	2回	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	【評価した理由】 複数の研修会へ相談員を派遣することで、相談員の資質向上を図ることができた。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	相談員の資質向上のため、出来る限り多く相談員を研修会に派遣していく。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
相談員の研修への派遣	派遣回数3回 ・国立女性教育会館での宿泊研修へ相談員1名派遣 ・関東甲信越地区婦人保護事業研究協議会へ相談員2名派遣 ・女性に対する暴力被害者支援のための官官・官民連携促進ワークショップ事業へ相談員1名派遣	派遣回数	2回	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ.安全・安心な暮らしの実現		担当課	家庭児童相談室
方針	3.配偶者等からの暴力の根絶			
方策	⑥相談支援の充実			
方策の方向性	相談業務の充実を図る			
事業番号	31	事業名	家庭児童相談	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
家庭児童相談および児童虐待相談	相談員が様々な相談に的確に応じられるよう各種研修会に参加し、スキルアップを図った。また、児童相談所所長や班長経験者計3名をスーパーバイザーに迎え、ケースワーク上のアドバイスを受けることで、職員のスキルアップを図った。	—	—	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 各種研修会への積極的な参加やスーパーバイザーの増員配置により、職員全体のスキルアップを図ることが出来、多様な相談に応じることができるなど相談支援の充実に繋がった。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	多様化する相談に応じることが出来るように、引き続き研修参加の機会を確保していく。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
家庭児童相談および児童虐待相談	相談員が様々な相談に的確に応じられるよう各種研修会に参加し、スキルアップを図った。また、児童相談所所長および班長経験者各1名をスーパーバイザーに迎え、ケースワーク上のアドバイスを受けることで、職員のスキルアップを図った。	—	—	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅱ. 安全・安心な暮らしの実現	担当課	家庭児童相談室
方 針	3. 配偶者等からの暴力の根絶		
方 策	⑥相談支援の充実		
方策の方向性	相談業務の充実を図る		
事業番号	32	事業名	児童虐待防止に係る啓発

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
児童相談啓発	児童相談啓発カード配布 34,000枚 児童相談啓発ポスター掲示 700枚	児童相談啓発カード配布枚数 児童相談啓発ポスター掲示枚数	34,000枚 700枚	継続
児童虐待防止啓発	児童虐待防止ポスター掲示 3,000枚	児童虐待防止ポスター掲示枚数	3,000枚	継続
家庭児童相談室の周知	健康まつりにおいて、参加者の手に取りやすいよう家庭児童相談室のポケットティッシュを1,000部配布。	家庭児童相談室リーフレット等配布枚数	1,000枚	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	○	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	○	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
		男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
		家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
		男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	○	効果があった	【評価した理由】 関係機関、自治会へのポスター掲示枚数は目標を達成し、児童虐待防止啓発や家庭児童相談室の周知の活動を拡大することができた。
		一定の効果があった	
		あまり効果がなかった	
今後の課題	子育て世代の家庭に対し広く周知できるよう、チラシ・リーフレット・ポケットティッシュの配布方法について検討が必要。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
児童相談啓発	児童相談啓発カード配布 34,000枚 児童相談啓発ポスター掲示700枚	児童相談啓発カード配布枚数 児童相談啓発ポスター掲示枚数	34,000枚 700枚	継続
児童虐待防止啓発	児童虐待防止ポスター掲示3,000枚	児童虐待防止ポスター掲示枚数	3,000枚	継続
家庭児童相談室の周知	家庭児童相談室チラシを健康まつりにて1,700枚配布	家庭児童相談室リーフレット等配布枚数	1,000枚	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	II.安全・安心な暮らしの実現		担当課	市民安全推進課
方針	3.配偶者等からの暴力の根絶			
方策	⑥相談支援の充実			
方策の方向性	相談業務の充実を図る			
事業番号	33	事業名	犯罪被害者支援のための職員研修への参加	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
犯罪被害者支援のための職員研修への参加	千葉県が主催する「犯罪被害者等支援のための県・市町村相談関係機関職員研修」に、当課の職員1人が参加した。	研修参加人数	6人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 様々な研修や会議等に参加し、男女共同参画に関する意識が高まったと考えられるため。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	職員数全体に比べ研修に参加した職員はまだ少ないと言える。今後、参加人数をさらに増加させる取り組みが必要と言える。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
犯罪被害者支援のための職員研修への参加	千葉県が主催する「犯罪被害者等支援のための県・市町村相談関係機関職員研修」の周知を行い、市で10人の職員が参加した。	研修参加人数	6人	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ. 安全・安心な暮らしの実現		担当課	家庭福祉課
方針	3. 配偶者等からの暴力の根絶			
方策	⑦被害者の安全確保と自立支援			
方策の方向性	被害者の安全確保を図る			
事業番号	34	事業名	被害者の一時保護	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
DV被害者の一時保護	千葉県の一時的保護所への入所5件	—	—	継続
緊急一時支援の実施	緊急一時支援の実施3件	—	—	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 一時保護によって、DV被害者の生命を守り、自立に向けた支援を行うことができた。
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	一時保護の要否について迅速に判断し、適切に対応していく。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
DV被害者の一時保護	一時保護 千葉県の一時的保護所への入所2件	—	—	継続
緊急一時支援の実施	緊急一時支援の実施0件	—	—	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ. 安全・安心な暮らしの実現		担当課	家庭福祉課
方針	3. 配偶者等からの暴力の根絶			
方策	⑦被害者の安全確保と自立支援			
方策の方向性	被害者の安全確保を図る			
事業番号	35	事業名	情報管理の徹底	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
個人情報の保護及び情報セキュリティについての研修実施	個人情報の取扱いについて内部研修会を実施2回	開催回数	1回	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 DV被害者の個人情報保護について、取り扱い時の保護の重要性についての認識が向上した。
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	DV被害者の個人情報保護について、研修会等で周知、徹底していく。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
個人情報の保護及び情報セキュリティについての研修実施	個人情報の取扱いについて内部研修会を実施1回	開催回数	1回	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ. 安全・安心な暮らしの実現		担当課	家庭福祉課
方針	3. 配偶者等からの暴力の根絶			
方策	⑦被害者の安全確保と自立支援			
方策の方向性	被害者の自立支援と関係機関との連携を行う			
事業番号	36	事業名	自立支援のための情報収集と情報提供	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
県主催DV研修会への相談員派遣	千葉県主催のDV等研修会へ相談員を派遣14回	派遣回数	13回	継続
職員研修会開催	庁内関係各課職員を対象とした実務者研修を実施2回 68名	開催回数	1回	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった
	<input type="radio"/>	一定の効果があった
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった
今後の課題	【評価した理由】 複数の研修会へ相談員を派遣することで、相談員の資質向上を図ることができた。また、DV被害者対応について関係部署職員と共通認識を持つことができた。 相談員の資質向上のため、出来る限り多く相談員を研修会に派遣していく。また、引き続き庁内関係各課職員への研修会を実施し、DV被害者対応への理解を深めていく。	

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
県主催DV研修会への相談員派遣	千葉県主催のDV等研修会へ相談員を派遣19回	派遣回数	13回	継続
職員研修会開催	庁内関係各課職員を対象とした実務者研修を実施1回 45名	開催回数	1回	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ.安全・安心な暮らしの実現		担当課	家庭福祉課
方針	3.配偶者等からの暴力の根絶			
方策	⑦被害者の安全確保と自立支援			
方策の方向性	被害者の自立支援と関係機関との連携を行う			
事業番号	37	事業名	DVに関する職員研修会の開催	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
関係部署職員研修会開催	庁内関係各課職員を対象とした事務者研修を実施 2回 68名	開催回数	1回	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 DV被害者対応について、関係部署職員と共通認識を持つことができた。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	引き続き関係部署職員への研修会を実施し、DV被害者対応への理解を深めていく。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
関係部署職員研修会開催	庁内関係各課職員を対象とした事務者研修を実施 1回 45名	開催回数	1回	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ. 安全・安心な暮らしの実現		担当課	家庭福祉課
方針	3. 配偶者等からの暴力の根絶			
方策	⑦被害者の安全確保と自立支援			
方策の方向性	被害者の自立支援と関係機関との連携を行う			
事業番号	38	事業名	民間支援団体との連携についての研究	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
民間支援団体との連携についての研究	千葉県主催の「DV被害者支援連絡会議」を通じて、支援団体の実態把握及び連携に努めた。	—	—	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	【評価した理由】 県内民間シェルター、ステップハウス等の情報を収集することができた。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	民間支援団体との連携の重要性を認識し、引き続き情報収集に努めていく。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
民間支援団体との連携についての研究	千葉県主催の「DV被害者支援連絡会議」を通じて、支援団体の実態把握及び連携に努めた。	—	—	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ. 安全・安心な暮らしの実現		担当課	市民協働課
方針	3. 配偶者等からの暴力の根絶			
方策	⑦被害者の安全確保と自立支援			
方策の方向性	被害者の自立支援と関係機関との連携を行う			
事業番号	38	事業名	民間支援団体との連携についての研究	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
民間団体主催の講座等に職員の参加	1回 支援団体主催の講座に職員の参加 (DV防止サポートネットちば 「ジェンダー平等はどこまで進んだのか」)	参加回数	1回	継続

【担当課評価】

男女共同参画に 配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの 自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	【評価した理由】 職員を派遣したことにより、より一層理解が深まったため
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	積極的に民間支援団体の講座等に今後も職員を参加させたい		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
民間団体主催の講座等に職員の参加	1回 支援団体主催の講座に職員の参加 (DV防止サポートネットちば 「何が変わったの? 性暴力の法改正」)	参加回数	1回	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅱ. 安全・安心な暮らしの実現	担当課	家庭児童相談室
方 針	3. 配偶者等からの暴力の根絶		
方 策	⑦被害者の安全確保と自立支援		
方策の方向性	被害者の自立支援と関係機関との連携を行う		
事業番号	39	事業名	「船橋市要保護児童及びDV対策地域協議会」における連携

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
船橋市要保護児童及びDV対策地域協議会	<p>代表者会議：実務者会議が円滑に運営されるための環境整備を行うため会議開催 年1回</p> <p>実務者会議：要保護児童及びDVに関する情報交換、実務把握並び支援を行っている事例の総合的把握を行うために会議開催： 年12回</p> <p>個別支援会議：個別の要保護児童等及びDV被害者に対する具体的な支援の内容等を検討するため会議を開催：286件</p> <p>居住実態不明児童等対応検討会議：居住実態不明児童等対応検討会議を開催して、情報共有、情報交換及び支援の進捗等の協議のため会議を開催 年4回</p>	—	—	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した				
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した				
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した				
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した				
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した				
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">効果があった</td> <td rowspan="3" style="width: 70%;">【評価した理由】 要保護児童等及びDV対策地域協議会の支援児童等の情報共有・進捗状況の把握を行うことができた。また、児童相談所で関わる要保護児童等についても情報共有ができたので、効果があったと考える。</td> </tr> <tr> <td>一定の効果があった</td> </tr> <tr> <td>あまり効果がなかった</td> </tr> </table>	効果があった	【評価した理由】 要保護児童等及びDV対策地域協議会の支援児童等の情報共有・進捗状況の把握を行うことができた。また、児童相談所で関わる要保護児童等についても情報共有ができたので、効果があったと考える。	一定の効果があった	あまり効果がなかった
	効果があった	【評価した理由】 要保護児童等及びDV対策地域協議会の支援児童等の情報共有・進捗状況の把握を行うことができた。また、児童相談所で関わる要保護児童等についても情報共有ができたので、効果があったと考える。				
	一定の効果があった					
あまり効果がなかった						
今後の課題						
情報共有、支援方針の見直しや課題検討等の協議が充実に資するよう、資料の見直しや会議の在り方について検討していく必要がある。						

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
船橋市要保護児童及びDV対策地域協議会	<p>代表者会議：実務者会議が円滑に運営されるための環境整備を行うため会議開催 年1回</p> <p>実務者会議：要保護児童及びDVに関する情報交換、実務把握並び支援を行っている事例の総合的把握を行うために会議開催： 年12回</p> <p>個別支援会議：個別の要保護児童等及びDV被害者に対する具体的な支援の内容等を検討するため会議を開催：年217回</p> <p>居住実態不明児童等対応検討会議：居住実態不明児童等対応検討会議を開催して、情報共有、情報交換及び支援の進捗等の協議のため会議を開催 年4回</p>	—	—	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ. 安全・安心な暮らしの実現		担当課	生活支援課
方針	3. 配偶者等からの暴力の根絶			
方策	⑦被害者の安全確保と自立支援			
方策の方向性	被害者の自立支援と関係機関との連携を行う			
事業番号	40	事業名	自立に向けた支援の充実	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
DV研修へ職員派遣	研修会派遣人数：16人 家庭福祉課が開催した「児童虐待及びDV対策関連部署における職員向け研修会」に参加した。 日時：令和元年5月14日・令和元年11月15日 内容：児童虐待・DV被害者の現状・関係機関との連携について	研修会派遣人数	10人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	【評価した理由】 他課がどのような対応をしているか学ぶことができ、今後の市民対応に活かせるため。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	他課との連携方法など		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
DV研修へ職員派遣	研修会派遣人数：12人 家庭福祉課が開催した「平成30年度DVに関する職員研修会」に参加した。 日時：平成30年11月2日 内容：DV被害者の現状・関係機関との連携について	研修会派遣人数	10人	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅱ. 安全・安心な暮らしの実現	担当課	市民協働課
方 針	3. 配偶者等からの暴力の根絶		
方 策	⑧暴力根絶のための予防啓発・教育		
方策の方向性	暴力の加害者にも被害者にもならないよう、啓発活動を行うとともに、学習機会を提供する		
事業番号	41	事業名	ホームページ・情報誌・広報等による周知

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
情報誌による周知等	計4回 ・情報誌 f えふの紙面で周知 ・「女性に対する暴力をなくす運動」期間に 広報紙面にて周知 ・県作成DV防止啓発チラシを自治会掲示板に掲示 ・市内在住・在勤・在学の方を対象に講座を開催 「家庭の安定が心の栄養 ～DVと子どもへの影響を考える～」	掲載回数	5回	継続

【担当課評価】

男女共同参画に 配慮した項目 (複数選択可)	○	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
		性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
		男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
		家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
		男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの 自己評価		効果があった	【評価した理由】 広報誌面だけではなく、市民対象の講座や、自治会を通じて県作成のちらしの掲示などで周囲に努めたため。
	○	一定の効果があった	
		あまり効果がなかった	
今後の課題	引き続き周知に努めたい		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
情報誌による周知等	計4回 ・「女性に対する暴力をなくす運動」期間に 広報紙面にて周知 ・情報誌 f えふの紙面で周知 ・県作成DV防止啓発チラシを自治会掲示板に掲示 ・市内在住・在勤・在学の方を対象に講座を開催 「女性のためのケア講座～DVを考える～」	掲載回数	5回	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ. 安全・安心な暮らしの実現		担当課	市民協働課
方針	3. 配偶者等からの暴力の根絶			
方策	⑧暴力根絶のための予防啓発・教育			
方策の方向性	暴力の加害者にも被害者にもならないよう、啓発活動を行うとともに、学習機会を提供する			
事業番号	42	事業名	DV防止のための講座等の開催	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
DV防止のための講座等の開催	1回 講座「家庭の安定が心の栄養 ～DVと子どもへの影響を考える～」	開催回数	1回	継続

【担当課評価】

男女共同参画に 配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの 自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 目標値に達すると共に、一般市民に対し啓発を行う事が出来た為。
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	今後も講座の開催を通じて、理解を深めてもらえるよう努める。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
DV防止のための講座等の開催	1回 民生委員を対象に講座を開催	開催回数	1回	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ.安全・安心な暮らしの実現		担当課	市民協働課
方針	3.配偶者等からの暴力の根絶			
方策	⑧暴力根絶のための予防啓発・教育			
方策の方向性	暴力の加害者にも被害者にもならないよう、啓発活動を行うとともに、学習機会を提供する			
事業番号	43	事業名	若年者を対象としたデートDV防止のための講座等の開催	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
若年者を対象としたデートDV防止のための講座等の開催	1回 東邦大学 参加者57人	開催回数	1回	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 学校の協力を得て、多くの学生の方に対し周知啓発を行うことができたため。
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	今後も、学校を中心に講座を開催する。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
若年者を対象としたデートDV防止のための講座等の開催	1回 東邦大学健康科学部 参加者67人	開催回数	1回	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ.安全・安心な暮らしの実現		担当課	自治振興課
方針	3.配偶者等からの暴力の根絶			
方策	⑧暴力根絶のための予防啓発・教育			
方策の方向性	男女の人権を侵害する暴力がないまちづくりを進める			
事業番号	44	事業名	防犯灯の整備	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
町会・自治会の防犯灯の設置費用・維持管理費用	明るく安全・安心な街づくりをめざすため、防犯灯の整備を推進する。 防犯灯灯数 41,500灯	防犯灯総灯数	41,500灯	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 令和元年度も防犯灯の管理が各町会・自治会により適正に行われ、犯罪予防に大きな効果があったと思われるためこの評価とした。
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	防犯灯の整備を進めてもその管理の担い手である町会・自治会が解散してしまえば事業目的を達成できなくなることから事業6とあわせて考えていかなくてはならない。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
町会・自治会の防犯灯の設置費用・維持管理費用	明るく安全・安心な街づくりをめざすため、防犯灯の整備を推進する。 防犯灯灯数 41,194灯	防犯灯総灯数	41,500灯	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	II.安全・安心な暮らしの実現		担当課	市民安全推進課
方針	3.配偶者等からの暴力の根絶			
方策	⑧暴力根絶のための予防啓発・教育			
方策の方向性	男女の人権を侵害する暴力がないまちづくりを進める			
事業番号	45	事業名	自主防犯活動等の防犯対策の推進	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
船橋市防犯パトロール隊支援物資支給事業	<ul style="list-style-type: none"> 自主防犯パトロール隊への支援物資支給事業申請団体数245（うち、新規団体数5） 累計団体数470 結成率53.2% ※町会・自治会数883 	自主防犯パトロール隊の結成率	53.6%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	【評価した理由】 自主防犯パトロール隊を新たに結成した団体があったため、一定の効果があったと評価した。
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	全体の約半数は自主防犯パトロール隊を結成していないため、さらなる結成率の上昇を図るための取組が必要である。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
船橋市防犯パトロール隊支援物資支給事業	<ul style="list-style-type: none"> 自主防犯パトロール隊への支援物資支給事業申請団体数268（うち、新規団体数5） 累計団体数465 結成率53.0% ※町会・自治会数877 	自主防犯パトロール隊の結成率	53.6%	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ.安全・安心な暮らしの実現		担当課	児童家庭課
方針	4.誰もが安心して暮らせる環境の整備			
方策	⑨生活上の困難に直面する女性等への支援			
方策の方向性	ひとり親家庭等に対して、自立のための支援を行う			
事業番号	46	事業名	ひとり親家庭等に対する就業自立支援事業	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
パソコン技能習得講習	セミナー参加者 11人 パソコン講習受講者数 142人	セミナー参加者数 パソコン講習受講者数	65人 240人	継続
高等職業訓練促進給付金	10人	高等職業訓練促進給付金の支給者数	27人	継続
自立支援教育訓練給付金	10人	自立支援教育訓練給付金の支給者数	10人	継続
母子・父子自立支援プログラム	30人	母子・父子自立支援プログラム策定数	60件	継続
高等学校卒業程度認定試験合格支援事業	0人	高等学校卒業程度認定試験合格支援事業における給付金の支給者数	3人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 ひとり親家庭等の就労支援として、希望者に適した支援を行うことが出来た。
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	積極的な周知など、制度活用の推進を図る。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
パソコン技能習得講習	セミナー参加者 17人 パソコン講習受講者数 178人	セミナー参加者数 パソコン講習受講者数	65人 240人	継続
高等職業訓練促進給付金	14人	高等職業訓練促進給付金の支給者数	27人	継続
自立支援教育訓練給付金	7人	自立支援教育訓練給付金の支給者数	10人	継続
母子・父子自立支援プログラム	44人	母子・父子自立支援プログラム策定数	60件	継続
高等学校卒業程度認定試験合格支援事業	4人	高等学校卒業程度認定試験合格支援事業における給付金の支給者数	3人	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	II.安全・安心な暮らしの実現		担当課	児童家庭課
方針	4.誰もが安心して暮らせる環境の整備			
方策	⑨生活上の困難に直面する女性等への支援			
方策の方向性	ひとり親家庭等に対して、自立のための支援を行う			
事業番号	47	事業名	母子・父子自立支援員によるひとり親家庭の相談	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
母子・父子自立支援員によるひとり親家庭の相談	5,733件 【内訳】 母子家庭・寡婦 5,571件 父子家庭 162件	母子・父子自立支援員相談件数	5,400件	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	【評価した理由】 相談者により多様な相談があるため、他機関と連携し相談業務を行うことが出来た。
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	引き続き、相談者が悩み事を解消できるよう他機関とも連携し、相談事業に当たっていく。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
母子・父子自立支援員によるひとり親家庭の相談	5,782件 【内訳】 母子家庭・寡婦 5,547件 父子家庭 235件	母子・父子自立支援員相談件数	5,400件	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ.安全・安心な暮らしの実現		担当課	児童家庭課
方針	4.誰もが安心して暮らせる環境の整備			
方策	⑨生活上の困難に直面する女性等への支援			
方策の方向性	ひとり親家庭等に対して、自立のための支援を行う			
事業番号	48	事業名	母子生活支援施設での自立支援	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
母子生活支援施設での保護・支援	母子生活支援施設への入所事業 H31.4.1現在20世帯	—	—	継続

【担当課評価】

男女共同参画に 配慮した項目 (複数選択可)	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの 自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	【評価した理由】 入所にあたっては、個々の事情をよく聞き取り、母子の自立に向けた生活支援ができるよう、施設との連携支援を行っている。また、退所に向けた定期的な面談も行い、自立の促進を図っている。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	施設との連携を深め、適切に対応していく。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
母子生活支援施設での保護・支援	母子生活支援施設への入所事業 H30.4.1現在20世帯	—	—	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ.安全・安心な暮らしの実現		担当課	商工振興課
方針	4.誰もが安心して暮らせる環境の整備			
方策	⑨生活上の困難に直面する女性等への支援			
方策の方向性	若年無業者等が経済的に自立することができるように就労・学習支援を行う			
事業番号	49	事業名	若年無業者就労支援事業	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
ふなばし地域若者サポートステーション事業の実施	96.3% (新規登録166人に対し160人が就職)	各年度の新規登録者数に対する就職率	60.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 目標値を超えており、就職者数も前年・前々年度実績と比較して増加しているため評価した。
		一定の効果があった	
		あまり効果がなかった	
今後の課題	引き続き、個別に合ったサポートを行う。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
ふなばし地域若者サポートステーション事業の実施	53% (新規登録182人に対し96人が就職)	各年度の新規登録者数に対する就職率	60.0%	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ. 安全・安心な暮らしの実現		担当課	商工振興課
方針	4. 誰もが安心して暮らせる環境の整備			
方策	⑨生活上の困難に直面する女性等への支援			
方策の方向性	若年無業者等が経済的に自立することができるように就労・学習支援を行う			
事業番号	50	事業名	高齢男女の就業促進、能力開発のための支援	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
講座等の開催	参加者：1回につき平均26人 【内訳】 ①中高年・シニアの再就職を支援する「再就職支援セミナー」を実施 (1)8/14実施（市共催） 参加者27名（定員30名） (2)12/11実施（市共催） 参加者23名（定員30名） (3)1/17実施（市共催） 参加者29名（定員50名）	平均参加者数	20人	継続
説明会の開催	参加者：1回につき平均約8人 【内訳】 ①「セブナイレブン高年齢者仕事説明会」 (1)11名参加（4/19） (2)8名参加（8/19） (3)6名参加（11/29）	—	—	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 指標を設定している講座等の開催については目標値を上回っており、アンケートの結果も好評であったため評価した。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	引き続き、ニーズに合った有益な情報を提供する場を作る。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
講座等の開催	参加者：1回につき平均約37人 【内訳】 「シニアのための再就職支援セミナー」37人参加（11/13）	平均参加者数	20人	継続
説明会の開催	参加者：1回につき平均約8人 【内訳】 「セブナイレブン高年齢者仕事説明会」 14名参加（7/5） 7名参加（10/26） 5名参加（1/18）	—	—	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅱ. 安全・安心な暮らしの実現	担当課	地域福祉課
方 針	4. 誰もが安心して暮らせる環境の整備		
方 策	⑨生活上の困難に直面する女性等への支援		
方策の方向性	若年無業者等が経済的に自立することができるように就労・学習支援を行う		
事業番号	51	事業名	住居確保給付金の支給（生活困窮者自立支援制度）

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
住居確保給付金の支給	支給延月数71月	支給延月数	52月	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	<small>【評価した理由】</small> 平成30年度と比較し支給延月数がかかなり増えていることから、利用ニーズが高く、住居確保給付金を利用することで利用者が就職活動に専念することができたため。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	支給延件数が劇増したものの、就労者数自体はあまり増加しなかったため、引き続き対象者を本事業につなぎ、自立に向けた支援を実施していく。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
住居確保給付金の支給	支給延月数50月	支給延月数	52月	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅱ. 安全・安心な暮らしの実現	担当課	地域福祉課
方 針	4. 誰もが安心して暮らせる環境の整備		
方 策	⑨生活上の困難に直面する女性等への支援		
方策の方向性	若年無業者等が経済的に自立することができるように就労・学習支援を行う		
事業番号	52	事業名	学習支援事業（生活困窮者自立支援制度）

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
学習支援事業	中学生参加者数 233人 高校合格率 100% 高校生（相談・自習）参加者 3人	参加者数 高校合格率	300人 100%	拡大

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 学習する環境がない、学習する方法がわからない、学習する習慣がないといった中学生に対してそれらを提供することができ、寄与することができた。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	定員数より参加者数が少ない状況。4会場で実施しているが、会場から遠い地域に住む対象者は参加することが難しい。 令和2年度より10会場に増設し、参加しやすい環境を整える。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
学習支援事業	中学生参加者数234人 高校合格率100% 高校生（相談・自習）参加者8人	参加者数 高校合格率	300人 100%	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ.安全・安心な暮らしの実現		担当課	地域福祉課
方針	4.誰もが安心して暮らせる環境の整備			
方策	⑨生活上の困難に直面する女性等への支援			
方策の方向性	若年無業者等が経済的に自立することができるように就労・学習支援を行う			
事業番号	53	事業名	就労準備支援事業（生活困窮者自立支援制度）	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
就労準備支援事業（生活困窮者自立支援制度）	利用件数20件 就労者数6件	利用件数 就労者数	35件 18件	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 平成30年度と大体同人数で、目標値の5割強になっているものの、同事業の利用者のうち、グループワークやボランティア体験、就労体験を通して、就労に必要な基礎能力の形成を図ることができた結果、就労に結びついたケースもあることから、一定の効果があったと評価する。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	利用件数が目標値の5割強にとどまっていることから、若年無業者等に同事業をより利用してもらうように制度周知を図っていくとともに、民生委員・児童委員等の地域の関係機関に地域で生活する若年無業者等をつないでもらうよう協力依頼を継続していく必要がある。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
就労準備支援事業（生活困窮者自立支援制度）	利用件数19件 就労者数4件	利用件数 就労者数	35件 18件	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ.安全・安心な暮らしの実現	担当課	障害福祉課
方針	4.誰もが安心して暮らせる環境の整備		
方策	⑨生活上の困難に直面する女性等への支援		
方策の方向性	若年無業者等が経済的に自立することができるように就労・学習支援を行う		
事業番号	54	事業名	就労支援事業

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
障害者の就業面及び生活面について相談・支援	障害者就業・生活支援センター 登録者数 840人 障害者就業・生活支援センター 就職件数(延べ数) 20件	登録者数 就職件数	685人 24件	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目(複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 障害者就業・生活支援センターの認知度を向上し、登録者数を増やすことで、就職及び職場定着を支援し、経済的自立を図った。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	障害者就業・生活支援センターの就職件数を増やすための方策を検討する。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
障害者の就業面及び生活面について相談・支援	障害者就業・生活支援センター 登録者数 762人 障害者就業・生活支援センター 就職件数(延べ数) 23件	登録者数 就職件数	685人 24件	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ. 安全・安心な暮らしの実現		担当課	地域福祉課
方針	4. 誰もが安心して暮らせる環境の整備			
方策	⑩高齢者、障害者、外国人、性的少数者が安心して暮らせる環境整備			
方策の方向性	地域で暮らす高齢者が安心して生活できるよう支援を行う			
事業番号	55	事業名	船橋市社会福祉協議会が実施する「高齢者等の生きがいつくりや交流事業」に対する支援	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
地区社会福祉協議会への支援	ミニデイサービス事業実施回数 672回	実施回数	720回	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 ミニデイサービスの実施回数は目標値に満たなかったが、前年度に比べ参加者及びボランティアが増えてきており、地域の高齢者の交流や引きこもり防止の場として活用されている。
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	ミニデイサービス事業の実施回数が目標値に達するよう、実施回数を増やすよう市社会福祉協議会（地区社会福祉協議会）へ促しをする。また、必要に応じて、事業の実施場所の借上料について地区社会福祉協議会活動拠点整備事業補助金を交付し、ミニデイサービス事業の会場の確保についても支援していく。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
地区社会福祉協議会への支援	ミニデイサービス事業実施回数 695回	実施回数	720回	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ.安全・安心な暮らしの実現		担当課	高齢者福祉課
方針	4.誰もが安心して暮らせる環境の整備			
方策	⑩高齢者、障害者、外国人、性的少数者が安心して暮らせる環境整備			
方策の方向性	地域で暮らす高齢者が安心して生活できるよう支援を行う			
事業番号	56	事業名	ひとり暮らし高齢者等見守り活動支援事業	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
ひとり暮らし高齢者等見守り活動支援事業	登録者数：3,002人	登録者数	3,179人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	【評価した理由】 市の広報やホームページ等で事業の周知を行い、登録者数も伸びていることから一定の効果があったと評価した。
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	今後も引き続き事業を継続し、広報やホームページの掲載等での周知により、地域による見守りの体制を構築していく。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
ひとり暮らし高齢者等見守り活動支援事業	登録者数：3,010人	登録者数	3,179人	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ.安全・安心な暮らしの実現		担当課	包括支援課
方針	4.誰もが安心して暮らせる環境の整備			
方策	⑩高齢者、障害者、外国人、性的少数者が安心して暮らせる環境整備			
方策の方向性	地域で暮らす高齢者が安心して生活できるよう支援を行う			
事業番号	57	事業名	高齢者虐待防止のための取組	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
船橋市高齢者虐待防止等ネットワーク運営委員会	会議開催回数：2回 高齢者虐待の予防と早期発見・早期対応・再発防止を図るため、船橋市の関係機関及び団体と事業実績及び事業計画の報告、事例報告等を年に2回行った。	会議開催回数	2回	継続
船橋市高齢者虐待防止等ネットワーク担当者会議	会議開催回数：11回 標記担当者会議は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月開催は中止となったが、4月から2月まで毎月1回年11回実施し、11件の事例に対し検討を行った。	会議開催回数	12回	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった
	<input type="radio"/>	一定の効果があった
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった
今後の課題	【評価した理由】 高齢者虐待を扱う会議であり、虐待事例の中でDV被害等がある事例もあり、その事例に対し医師などから構成される委員と対応について検討を行った。 引き続き、会議の中で高齢者虐待について委員と対応を検討していき、男女が性別による差別的取り扱いを受けないように配慮していく。	

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
船橋市高齢者虐待防止等ネットワーク運営委員会	会議開催回数：2回 高齢者虐待の予防と早期発見・早期対応・再発防止を図るため、船橋市の関係機関及び団体と事業実績及び事業計画の報告、事例報告等を年に2回行った。	会議開催回数	2回	継続
船橋市高齢者虐待防止等ネットワーク担当者会議	会議開催回数：12回 標記担当者会議を毎月1回年12回実施し、15件の事例に対し検討を行った。	会議開催回数	12回	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅱ.安全・安心な暮らしの実現	担当課	公民館
方 針	4.誰もが安心して暮らせる環境の整備		
方 策	⑩高齢者、障害者、外国人、性的少数者が安心して暮らせる環境整備		
方策の方向性	地域で暮らす高齢者が安心して生活できるよう支援を行う		
事業番号	58	事業名	公民館での講座の開催（高齢者学級等の開設）

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
高齢者を対象とした講座・催し物の開催	全館で開催している高齢者学級のほか、シルバーリハビリ体操や介護・認知症予防等の健康維持の講座、シルバー料理やスマートフォンの使い方についての講座等を開催した。 141事業開催、延40,562人参加	事業数 延参加者数	100事業 延35,000人	継続
高齢者団体の活動援助	高齢者団体が開催する各種催しに協力、活動の援助を行った。 20事業開催、延2,533人参加	事業数 延参加者数	30事業 延10,000人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 高齢者の健康維持や生きがいがづくり、仲間づくりの場を提供することができた。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	高齢者を対象とした講座については、目標値を超えている状況であるため、さらに充実した内容になるよう努めていきたい。また、高齢者団体の活動については、引き続き援助を行う。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
高齢者を対象とした講座・催し物の開催	26館全館で開催している高齢者学級のほか、シルバーリハビリ体操やロコモティブシンドローム予防等の健康維持の講座、シルバー料理やスマートフォンの講座等を開催した。 156事業開催、延64,717人参加	事業数 延参加者数	100事業 延35,000人	継続
高齢者団体の活動援助	高齢者団体が開催する各種催しに協力、活動の援助を行った。 20事業開催、延6,030人参加	事業数 延参加者数	30事業 延10,000人	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ. 安全・安心な暮らしの実現		担当課	障害福祉課
方針	4. 誰もが安心して暮らせる環境の整備			
方策	⑩高齢者、障害者、外国人、性的少数者が安心して暮らせる環境整備			
方策の方向性	障害を理由とする差別を解消するための啓発を行う			
事業番号	59	事業名	障害者差別解消のための啓発	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
障害者差別解消法職員研修	<ul style="list-style-type: none"> 全職員対象のeラーニング研修 新規採用職員研修 障害者差別解消法庁内連絡会 	—	—	継続
障害者週間記念事業における市民への啓発活動	第25回障害者週間記念事業 3,939人	来場者数	2,000人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった
	<input type="radio"/>	一定の効果があった
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった
今後の課題	【評価した理由】 市職員向けの研修や市民向けのイベントを実施し、障害と障害者について考える機会を設けることで、市職員や市民の障害と障害者に対する理解を促進した。 庁内及び市民への障害者差別解消法のさらなる周知・啓発方法を検討する。	

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
障害者差別解消法職員研修	<ul style="list-style-type: none"> 全職員対象のeラーニング研修 新規採用職員研修 障害者差別解消法庁内連絡会 	—	—	継続
障害者週間記念事業における市民への啓発活動	第24回障害者週間記念事業 4,100人	来場者数	2,000人	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ.安全・安心な暮らしの実現		担当課	国際交流課
方針	4.誰もが安心して暮らせる環境の整備			
方策	⑩高齢者、障害者、外国人、性的少数者が安心して暮らせる環境整備			
方策の方向性	外国人を対象とした相談や学習機会を提供する			
事業番号	60	事業名	多言語での情報提供や相談体制の充実	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
外国人住民向け生活情報紙「ようこそ」の発行	年4回発行（6月、9月、12月、3月） 内容：市内の生活情報（ゴミ出し、自転車の停め方、季節の行事紹介など）、教育・福祉の行政情報など	—	—	継続
外国人相談窓口の開設	相談件数673件（ボランティア、業務委託の合計） 国際交流協会所属のボランティアにより、毎週月・金曜日に市役所内会議室で実施（H31.4～H31.9）。46回開催し、131名から相談を受けた。 業務委託により、「船橋市外国人総合相談窓口」として毎週月～金曜日に国際交流課内で実施（R1.10～、来庁・電話・メール）。119日で413名から相談を受けた（R1.10～協会ボランティアの活動は総合相談窓口と連携して実施）。	相談件数	340件	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 上記事業を実施することにより、外国人住民が日本社会に溶け込み生活できるようになる支援ができたので、一定の効果があったと評価した。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	引き続き外国人住民への情報提供や相談事業を行うことで、日本社会に溶け込み生活できるような体制を維持する必要がある。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
外国人住民向け生活情報紙「ようこそ」の発行	年4回発行（6月、9月、12月、3月） 内容：市内の生活情報（ゴミ出し、自転車の停め方、季節の行事紹介など）、教育・福祉の行政情報など	—	—	継続
外国人相談窓口の開設	相談件数317件 （毎週月曜日、金曜日に市役所内会議室で実施。93回開催し、241名から相談を受けた。）	相談件数	340件	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ.安全・安心な暮らしの実現		担当課	国際交流課
方針	4.誰もが安心して暮らせる環境の整備			
方策	⑩高齢者、障害者、外国人、性的少数者が安心して暮らせる環境整備			
方策の方向性	外国人を対象とした相談や学習機会を提供する			
事業番号	61	事業名	日本語教室の開催	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
日本語教室の開催	受講者の延べ人数9,217人 市内6公民館・本庁舎分室などで、大人向け日本語教室8か所・子ども向け日本語教室1か所を開催した。その他、来日間もない外国人住民向けの短期速習講座も開催した。 ※2月中旬～3月は、新型コロナウイルス感染症対策のため授業中止	受講者の延べ人数	29,000人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 上記事業を実施することにより、外国人住民が日本社会に溶け込み生活できるようになる支援ができたので、一定の効果があったと評価した。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	今後も市内外を問わず外国人住民の増加が予想される中、継続的に日本語学習支援を行うことで、新しく船橋市に来る外国人住民が日本社会に溶け込み生活できるような体制を維持する必要がある。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
日本語教室の開催	受講者の延べ人数13,824人 市内6公民館及び男女共同参画センターで、大人向けの日本語教室7教室・子ども日本語教室1教室を開催した。H30.7月からは、これまで空白だった木曜日夜間の教室も開始した。その他、来日間もない外国人住民向けの短期速習講座も開催した。またH30.9月から日本語教室の有料化を開始した。	受講者の延べ人数	29,000人	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅱ. 安全・安心な暮らしの実現		担当課	市民協働課
方針	4. 誰もが安心して暮らせる環境の整備			
方策	⑩高齢者、障害者、外国人、性的少数者が安心して暮らせる環境整備			
方策の方向性	性的少数者への理解の促進を図る			
事業番号	62	事業名	性的少数者の理解のための講座等の開催	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
性的少数者の理解のための講座等の開催	43.3% (1) ①あなたにもできるLGBTサポート 職場編 定員30人 参加者13人 43.3% ②多様な性の在り方に関する職員研修会 定員なし 参加者127人 ③職員対象eラーニング 全職員対象 (2) 人権ポケットブック 「セクシュアル・マイノリティと人権」の作成 6,600部	定員に対する参加人数の割合	80.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 一般向けの講座では目標値を下回ったものの、職員向けの研修では職員に対して、広く性的少数者への理解が深まったと考えられるため。
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	今後も講座等の開催を通じ、理解を深めてもらえるよう努める。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
性的少数者の理解のための講座等の開催	150% (1) ①「SOGIの基礎知識&LGBTの困り事」 参加者72人(定員無し) ②「アライってなんだろう?~知るところから始めよう!あなたの街とLGBTs」 定員20人 参加者30人 150% (2) 人権ポケットブック 「セクシュアル・マイノリティと人権」の作成 3,000部 (3) 「多様な性のあり方に関するサポートガイドライン」の作成	定員に対する参加人数の割合	80.0%	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	健康政策課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	①育児支援の充実			
方策の方向性	相談業務・情報提供の充実を図る			
事業番号	63	事業名	ふなばし健康ダイヤル24	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
電話による案内及び相談及び指導業務を行う事業	相談件数87,490件 (うち、乳児に関する相談5,076件、幼児に関する相談16,990件、小・中学生に関する相談5,720件/計27,786件)	—	—	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった
今後の課題	【評価した理由】 乳児、幼児、小・中学生を対象とした相談件数が27,786件となっており、育児を行っている家族等への支援として効果があったものと評価した。	
	今後も子育て支援の相談業務の充実を図るために、転入者へのチラシ配布等を行い、周知を進めていく。	

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
電話による案内及び相談及び指導業務を行う事業	相談件数107,384件 (うち、乳児に関する相談7,068件、幼児に関する相談21,481件、小・中学生に関する相談7,033件/計35,582件)	—	—	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	子ども政策課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	①育児支援の充実			
方策の方向性	相談業務・情報提供の充実を図る			
事業番号	64	事業名	子育てに関する情報の発信	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
船橋市子育て応援・情報サイト「ふなっこナビ」	年間アクセス数約49万件。	アクセス数	年間アクセス54万件	継続
船橋市子育て応援・情報アプリ「ふなっこアプリ」	利用者数6,882人。(令和2年3月31日時点)	累計利用者数	15,000人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input checked="" type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	【評価した理由】 「ふなっこナビ」のアクセス数は若干減少したものの、「ふなっこアプリ」の利用者数は伸びており、より利用者の状況に応じた情報提供が行えたと考えられるため。
	<input checked="" type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	引き続き、「ふなっこナビ」「ふなっこアプリ」ともに、より効果的な周知方法を検討し、利用者を継続的に増やしていく。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
船橋市子育て応援・情報サイト「ふなっこナビ」	年間アクセス数50万件。 昨年度よりアクセス数が伸びている。	アクセス数	年間アクセス54万件	継続
船橋市子育て応援・情報アプリ「ふなっこアプリ」	利用者数4,104人(平成31年3月31日時点) アプリ開設当初より伸びが続いている。	累計利用者数	15,000人	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	地域子育て支援課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	①育児支援の充実			
方策の方向性	相談業務・情報提供の充実を図る			
事業番号	64	事業名	子育てに関する情報の発信	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
子育て情報誌「ふなばし子育てナビゲーション」の発行	22,000部	発行部数	24,000部	継続
ふなっ子メールの配信	6,778人	配信者数	5,000人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	【評価した理由】 「ふなばし子育てナビゲーション」について、幼児教育無償化について掲載するために発行時期を遅らせ、発行部数を減らして発行したが、最新情報を提供することができたほか、メール配信者数が目標値を達成していることから、適切な時期に必要な情報が提供できたと判断した。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	子育て情報誌「ふなばし子育てナビゲーション」は掲載内容の精査を引き続き行い、更なる充実を図る。配布方法に工夫を凝らし、周知を図る。 ふなっ子メールについても、配信件数（登録者）拡大のため周知を図る。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
子育て情報誌「ふなばし子育てナビゲーション」の発行	22,000部	発行部数	24,000部	継続
ふなっ子メールの配信	5,473人	配信件数	5,000人	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	地域子育て支援課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	①育児支援の充実			
方策の方向性	相談業務・情報提供の充実を図る			
事業番号	65	事業名	子育て支援コーディネーターの配置	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
子育てに関する情報提供・相談業務	地区社会福祉協議会子育てサロン訪問件数 8件 情報提供数 188件 ※各サロン（24か所）を3年周期で訪問することとしたため、年間の訪問件数は8件	地区社会福祉協議会 子育てサロン訪問件数	24件	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 平成29年度より継続している本事業（サロン訪問）については、地域の子育て支援の実績を把握することができ、多くの参加者に対し情報提供をすることができた。また、令和元年度より、定期的なサロンへの訪問を開始した。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	継続してサロン訪問を実施できるよう、関係機関と連携して進める。 各サロン運営者への情報提供も行っていく。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
子育てに関する情報提供・相談業務	地区社会福祉協議会子育てサロン訪問件数 21件 情報提供数 568人（29年から訪問を開始し、24コミュニティ全ての子育てサロンの訪問を完了した）	地区社会福祉協議会 子育てサロン訪問件数	24件	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	地域子育て支援課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	①育児支援の充実			
方策の方向性	相談業務・情報提供の充実を図る			
事業番号 66	事業名	子育て相談		

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
子育て相談業務	相談件数 11,708件 (南本町・高根台子育て支援センター)	相談件数	25,000件	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	【評価した理由】 相談者それぞれの多種多様な相談に対し、保育士、看護師、栄養士、心理発達相談員の専門職が対応にあたり、相談者の悩みの軽減に努めた。
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	各センターの専門職員が様々な相談に対応できるよう研鑽に努めるほか、必要に応じて、適切な相談先と連携できるよう努める。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
子育て相談業務	相談件数 16,007件 (南本町・高根台子育て支援センター)	相談件数	25,000件	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備	担当課	療育支援課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備		
方策	①育児支援の充実		
方策の方向性	相談業務・情報提供の充実を図る		
事業番号 67	事業名	就学前の子どもの発達に関する相談	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
就学前の子どもの発達に関する相談	月～金曜日 相談件数9,061件（来所相談4,665件、電話相談981件、施設出張相談708件、ことばの相談2,707件） 心理発達相談員 18名 言語聴覚士 10名 社会福祉士1名	相談件数	10,000件	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input checked="" type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input checked="" type="checkbox"/>	効果があった	【評価した理由】 年間を通して専門職が保護者に寄り添った相談や指導を実施したことにより、民間施設や就学先に繋げることができた。
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	待機日数の縮減		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
就学前の子どもの発達に関する相談	月～金曜日 相談件数10,265件（来所相談5,473件、電話相談1,017件、施設出張相談640件、ことばの相談3,135件） 心理発達相談員 18名 言語聴覚士 11名	相談件数	10,000件	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備	担当課	家庭児童相談室
方 針	5. 育児・介護の支援基盤の整備		
方 策	①育児支援の充実		
方策の方向性	相談業務・情報提供の充実を図る		
事業番号	68	事業名	家庭児童相談

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
家庭児童相談および児童虐待相談	相談員が様々な相談に的確に応じられるよう各種研修会に参加し、スキルアップを図った。また、児童相談所所長や班長経験者計3名をスーパーバイザーに迎え、ケースワーク上のアドバイスを受けることで、職員のスキルアップを図った。	—	—	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	○	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	○	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	○	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	○	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	○	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	○	効果があった	【評価した理由】 各種研修会への積極的な参加やスーパーバイザーの増員配置により、職員全体のスキルアップを図ることが出来、多様な相談に応じることができるなど相談支援の充実に繋がった。
	○	一定の効果があった	
	○	あまり効果がなかった	
今後の課題	多様化する相談に応じることが出来るように、引き続き研修参加の機会を確保していく。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
家庭児童相談および児童虐待相談	相談員が様々な相談に的確に応じられるよう各種研修会に参加し、スキルアップを図った。また、児童相談所所長および班長経験者各1名をスーパーバイザーに迎え、ケースワーク上のアドバイスを受けることで、職員のスキルアップを図った。	—	—	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備	担当課	指導課
方 針	5. 育児・介護の支援基盤の整備		
方 策	①育児支援の充実		
方策の方向性	相談業務・情報提供の充実を図る		
事業番号	69	事業名	スクールカウンセラー配置事業

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
スクールカウンセラーによる教育相談	75% 市内公立小・中・高等学校すべてにスクールカウンセラーが配置されており、児童生徒・保護者・教員を対象に相談活動を行った。学校評価における教育相談体制の保護者からの肯定的評価が80%以上の学校は、82校中62校で75%であった。	学校評価における教育相談体制の保護者からの肯定的評価が80%以上の学校の割合	80%以上	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	○	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
		性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
		男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
		家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
		男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価		効果があった	【評価した理由】 学校評価の保護者アンケートにおける教育相談体制の肯定的評価（80%以上）の学校の割合が75%であったので、一定の効果があったと評価した。
	○	一定の効果があった	
		あまり効果がなかった	
今後の課題	相談件数および相談人数も増加の傾向であり、今後も児童生徒・保護者のニーズは増していくものと思われる。相談しやすい環境を整えとともにスクールカウンセラーの年2回の研修会やSSWとの情報交換などを通して、より充実した相談活動ができるように努めていきたい。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
スクールカウンセラーによる教育相談	75% 市内公立小・中・高等学校すべてにスクールカウンセラーが配置されており、児童生徒・保護者・教員を対象に相談活動を行った。学校評価における教育相談体制の保護者からの肯定的評価が80%以上の学校は、82校中62校で75%であった。	学校評価における教育相談体制の保護者からの肯定的評価が80%以上の学校の割合	80%以上	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備	担当課	社会教育課
方 針	5. 育児・介護の支援基盤の整備		
方 策	①育児支援の充実		
方策の方向性	相談業務・情報提供の充実を図る		
事業番号 70	事業名	家庭教育相談	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
家庭教育相談	年間 計10回（平均 月0.8回） 乳幼児 0回 小学生 4回 中学生 6回 高校生 1回 その他 1回 ※1回の面接相談で複数の相談対象があったため、合計と一致しない。	面接による相談の実施	月2回	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	○	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した
		性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した
		男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した
	○	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した
		男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した
方策の観点からの自己評価	○	効果があった
		一定の効果があった
		あまり効果がなかった
		【評価した理由】 家庭教育相談は、幼児から小・中・高校生までを対象とし、養育上の悩みや不安を抱く保護者に対し、電話または面接による相談を実施している。相談の対応には、家庭教育指導員及び社会教育指導員があたり、適切な支援ができるよう工夫、配慮に努めている。
今後の課題	相談の内容が多岐に渡る場合は、関係各課との連携をとりながら適切に対応することを心がける。	

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
家庭教育相談	年間 計11回（平均 月0.9回） 乳幼児 0回 小学生7回 中学生3回 高校生1回 その他0回 ※1回の面接相談で複数の相談対象があったため、合計と一致しない。	面接による相談の実施	月2回	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	総合教育センター
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	①育児支援の充実			
方策の方向性	相談業務・情報提供の充実を図る			
事業番号	71	事業名	教育相談	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
教育全般に関する相談事業	アンケートによる満足度調査では、良の評価が93%であった。	アンケートによる満足度調査	96.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮しながら相談を行うことにより、93%が良い評価であり、効果があったと言える。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	今後も配慮をしながら教育相談を実施する。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
教育全般に関する相談事業	アンケートによる満足度調査では、良の評価が94%であった。	アンケートによる満足度調査	96.0%	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	子ども政策課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	①育児支援の充実			
方策の方向性	多様なニーズに対応した保育サービスの充実を図る			
事業番号	72	事業名	保育施設・事業	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
保育所、小規模保育事業	保育所等の創設等により、新たに427人の受入れ枠を確保した。 待機児童数については、令和2年4月1日時点において国基準で197人であった。	待機児童数	0人	継続
認定こども園の整備	幼稚園から認定こども園への移行数は1施設。	幼稚園から認定こども園への移行数	8施設	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	【評価した理由】 人口や保育需要の急激な増加に対して、待機児童数の増加を一定に抑えることができたため。
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	依然として多くの待機児童が出ている状況のため、引き続き、事業を継続する必要がある。また、国の施策や保育需要の動向の正確な把握に努め、より効果的かつ計画的に保育所等の整備を進める必要がある。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
保育所、小規模保育事業	保育所等の創設・増築により、新たに733人の受入れ枠を確保した。 待機児童数については、平成31年4月1日時点において国基準で72人であった。	待機児童数	0人	継続
認定こども園の整備	幼稚園から認定こども園への移行数は1施設。	幼稚園から認定こども園への移行数	8施設	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	地域子育て支援課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	①育児支援の充実			
方策の方向性	多様なニーズに対応した保育サービスの充実を図る			
事業番号	73	事業名	放課後ルーム事業	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
放課後ルーム事業	令和元年度中に2施設（芝山西、薬円台）の増設を実施した。	—	—	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	【評価した理由】 施設を増設して、放課後ルームの入所児童数も増加することができた。結果として男女の社会参加に影響しないよう配慮ができた。
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	施設を増設しても待機児童が発生する小学校があるため、継続して待機児童の解消を図る。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
放課後ルーム事業	平成30年度中に3施設（二和、市場、中野木）の増設 平成31年4月開所に向け、1施設（高根台第二）の増設を実施した。	—	—	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	地域子育て支援課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	①育児支援の充実			
方策の方向性	多様なニーズに対応した保育サービスの充実を図る			
事業番号	74	事業名	ファミリー・サポート・センター（育児）事業	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
ファミリー・サポート・センター（育児）事業	利用会員…2,979人 協力会員…598人 両方会員…105人 合計…3,682人	利用会員、協力会員、両方会員の登録人数	4,000人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	【評価した理由】 会員の総数が増加しているため。
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	更なる会員数の増加に向け、チラシの配布、広報紙やふなっ子メールで周知を行っていく。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
ファミリー・サポート・センター（育児）事業	利用会員…2,768人 協力会員…589人 両方会員…101人 合計…3,448人	利用会員、協力会員、両方会員の登録人数	4,000人	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	地域子育て支援課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	①育児支援の充実			
方策の方向性	多様なニーズに対応した保育サービスの充実を図る			
事業番号	75	事業名	子育て短期支援事業（ショートステイ）	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
子育て短期支援事業（ショートステイ）	延べ利用日数 369日	延べ利用日数	600日	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	【評価した理由】 延べ利用日数について昨年より実績が増加している。 出産等での利用実績があるほか、仕事要件での利用も見られた。
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	他の預かり先がない際の預け先の候補として対応できるよう、事業を継続していく。 継続利用に加えて、援助が必要な世帯へ事業を利用してもらえよう、新規利用者の拡大に向けて、事業の周知を図る。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
子育て短期支援事業（ショートステイ）	延べ利用日数 353日	延べ利用日数	600日	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備	担当課	公立保育園管理課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備		
方策	①育児支援の充実		
方策の方向性	多様なニーズに対応した保育サービスの充実を図る		
事業番号	76	事業名	家庭的保育

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
家庭的保育者への巡回	家庭的保育者数 5人 巡回数 55回	—	—	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 男女双方に利用しやすい環境(情報の提供方法・日時・託児など)とすることに努めた
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	家庭的保育支援者及び連携保育所による指導、研修等、家庭的保育者個々に合わせたサポートを通じて、保育の質の維持・向上を図る		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
家庭的保育者への巡回	家庭的保育者数 6人 巡回数 76回	—	—	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	公立保育園管理課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	①育児支援の充実			
方策の方向性	多様なニーズに対応した保育サービスの充実を図る			
事業番号	77	事業名	発達支援保育	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
発達支援保育に関する相談	<ul style="list-style-type: none"> ・発達全般（身体、言葉、行動等）に関すること ・他機関の紹介 	—	—	継続
発達支援保育の説明および体験保育の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・発達支援保育、保育（体験）観察の説明 ・保護者の同意の取得 ・保育観察の調整（実施場所、人員等） 	—	—	継続
他機関と調整を図りながら育児支援	関係機関からの情報収集を行い、相談者の育児支援のための活用を図っている。	—	—	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 男女双方に利用しやすい環境とすることに努めた
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	今後も発達支援保育を実施する上で、必要な情報収集に努め、保育の質の維持・向上を図る		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
発達支援保育に関する相談	<ul style="list-style-type: none"> ・発達全般（身体、言葉、行動等）に関すること ・他機関の紹介 	—	—	継続
発達支援保育の説明および体験保育の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・発達支援保育、保育（体験）観察の説明 ・保護者の同意の取得 ・保育観察の調整（実施場所、人員等） 	—	—	継続
発達支援保育協議会の開催	発達支援保育協議会で諮問が必要な児童がいなかったため開催せず。	—	—	廃止
他機関と調整を図りながら育児支援	関係機関からの情報収集を行い、相談者の育児支援のための活用を図っている。	—	—	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	保育認定課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	①育児支援の充実			
方策の方向性	多様なニーズに対応した保育サービスの充実を図る			
事業番号	78	事業名	一時預かり・休日保育	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
一時預かり事業（一般型）	利用延べ人数 A利用 15,062人 B利用 13,891人 合計 28,953人	延べ利用人数	32,908人	継続
一時預かり事業（幼稚園型）	利用延べ人数138,304人	延べ利用人数	133,296人	継続
休日保育事業	利用延べ人数766人	延べ利用人数	737人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 子育て世帯の一助となっている。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	特に無し		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
一時預かり事業（一般型）	延べ利用人数 A利用 16,232人 B利用 15,303人 合計 31,535人	延べ利用人数	32,908人	継続
一時預かり事業（幼稚園型）	延べ利用人数 137,870人	延べ利用人数	133,296人	継続
休日保育事業	延べ利用人数 815人	延べ利用人数	737人	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	保育認定課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	①育児支援の充実			
方策の方向性	多様なニーズに対応した保育サービスの充実を図る			
事業番号	79	事業名	病児・病後児保育	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
病児保育事業	利用延べ人数1,823人	延べ利用人数	2,112人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 子育て世帯の一助となっている。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	特に無し		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
病児保育事業	延べ利用人数 1,913人	延べ利用人数	2,112人	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	公立保育園管理課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	①育児支援の充実			
方策の方向性	子育てに関する学習機会を提供する			
事業番号	80	事業名	保育所での講座や教室の開催	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
育児講座の開催	育児講座 258回 1,848世帯	育児講座参加世帯数	2,188世帯	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 男女双方に利用しやすい環境とすることに努めた
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	今後も育児をする上での保護者のニーズを把握し、更に内容の検討しながら地域の子育て支援に努めていく		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
育児講座の開催	育児講座 260回 1,838世帯	育児講座参加世帯数	2,188世帯	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	社会教育課
方 針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方 策	①育児支援の充実			
方策の方向性	子育てに関する学習機会を提供する			
事業番号	81	事業名	就学時健診等における子育て学習	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
就学時健診等における子育て学習	聴講者満足度数（保護者アンケートによる）95.8% 「とても参考になった」2,899人（64.6%） 「やや参考になった」1,403人（31.2%） 「あまり参考にならなかった」136人（3.0%） 「無回答」25人（0.6%）	満足度数	80.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 「とても参考になった」「やや参考になった」が95.79%となり、満足度の高い学習機会を提供することができたため。
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	引き続き、全小学校において子育て学習を実施し、子育てやしつけなどの家庭教育のあり方を見つめ直す学習機会を提供する。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
就学時健診等における子育て学習	聴講者満足度数（保護者アンケートによる）96.8% 「とても参考になった」2,779人（66.4%） 「参考になった」1,271人（30.4%） 「あまり参考にならなかった」104人（2.5%） 「まったく参考にならなかった」17人（0.4%） 「無回答」16人（0.4%）	満足度数	80.0%	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備	担当課	社会教育課
方 針	5. 育児・介護の支援基盤の整備		
方 策	①育児支援の充実		
方策の方向性	子育てに関する学習機会を提供する		
事業番号 82	事業名	家庭教育セミナーの開催	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
家庭教育セミナー	開設学級数 34学級 ・幼稚園 3学級 ・小学校 16学級 ・中学校 1学級 ・特別支援学校 1学級 ・公民館本館 13学級	家庭教育セミナー開設学級数	34学級	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	○	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
		性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
		男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	○	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
		男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	○	効果があった	【評価した理由】 平成30年度実績より1学級増え、目標の34学級を達成することができた
		一定の効果があった	
		あまり効果がなかった	
今後の課題	引き続き、地域の学校や子育て支援団体との連携を図り、家庭教育セミナーを開催する。 また、より多くの保護者に参加してもらうため、家庭教育セミナー開催の日程や周知方法を工夫する必要がある。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
家庭教育セミナー	開設学級数 33学級 ・幼稚園 1学級 ・小学校 17学級 ・中学校 1学級 ・特別支援学校 1学級 ・公民館本館 13学級	家庭教育セミナー開設学級数	34学級	拡大

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備	担当課	公民館
方 針	5. 育児・介護の支援基盤の整備		
方 策	①育児支援の充実		
方策の方向性	子育てに関する学習機会を提供する		
事業番号	83	事業名	公民館での講座の開催（家庭教育支援事業）

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
家庭での教育に関する講座・催しの開催	全館で開催している家庭教育セミナーや就学時健診等における子育て学習のほか、子育て支援事業や読み聞かせボランティア養成講座等を開催した。 96事業開催、延9,915人参加	事業数 延参加者数	90事業 延10,000人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 目標値を概ね達成している状況であることから、幅広く学習機会を提供することができたと考える。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	関係団体等にも協力を仰ぎ、館独自の家庭教育学習に係る講座の充実を図りたい。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
家庭での教育に関する講座・催しの開催	家庭教育セミナーや小学校入学時の保護者対象の就学時健診等の子育て学習は、全26公民館で開催した。 97事業開催、延11,510人参加	事業数 延参加者数	90事業 延10,000人	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備	担当課	公民館
方 針	5. 育児・介護の支援基盤の整備		
方 策	①育児支援の充実		
方策の方向性	子育てに関する学習機会を提供する		
事業番号	84	事業名	公民館での講座の開催（子育て支援事業）

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
乳幼児期の子育てに関する講座・催しの開催	未就学児の親子を対象にした子育てサロンや子育て支援事業を開催した。 68事業開催、延12,669人参加	事業数 延参加者数	80事業 延20,000人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 親子のコミュニケーションを深めるとともに、参加者同士の情報交換の場を提供することができた。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	各地域の子育て世代の現状やニーズを汲み取りながら、さらに参加者を増やせるような講座について検討していきたい。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
乳幼児期の子育てに関する講座・催しの開催	0・1歳、1・2歳等、未就学児の親子を対象にした子育てサロンや子育て支援事業を開催した。 63事業開催、延17,567人参加	事業数 延参加者数	80事業 延20,000人	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	市民協働課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	①育児支援の充実			
方策の方向性	子育てに関する学習機会を提供する			
事業番号	85	事業名	地域における子育て支援のための講座等の開催	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
地域における子育て支援のための講座等の開催	33.3% 「地域で支える☆子育て講座」 定員30人 参加者10人	定員に対する参加人数の割合	80.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	【評価した理由】 目標値には達しなかったが、アンケート結果では「非常に良かった(良かったを含む)」が90%であったため、一定の効果があったと判断した。
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	講座の充実を図りながら子育て支援に努める。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
地域における子育て支援のための講座等の開催	33.3% 「子育てしながら介護？ダブルケアを知らう講座」 定員30人 参加者10人	定員に対する参加人数の割合	80.0%	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	地域子育て支援課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	①育児支援の充実			
方策の方向性	地域における子育て支援事業の充実を図る			
事業番号	86	事業名	子育て支援センター事業等	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
子育て支援センター事業	来館者人数 45,138人	来館者数	70,000人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった
今後の課題	【評価した理由】 新型コロナウイルス感染症等の影響により、2月下旬から休館したことで来館者人数は激減したが、パパ向けの講座を充実して実施するなど、男女の別なく子育てを行えることを事業で示すことができた。 事業内容について更なる充実を図り、周知を拡大させる。また、継続してパパ向けの講座を実施することで男性利用者への周知も行っていく。	

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
子育て支援センター事業	来館者人数 54,476人	来館者数	70,000人	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	地域福祉課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	①育児支援の充実			
方策の方向性	地域における子育て支援事業の充実を図る			
事業番号	87	事業名	船橋市社会福祉協議会が実施する「子育てする親が地域で交流する事業」に対する支援	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
地区社会福祉協議会への支援	子育てサロン事業実施回数 443回	実施回数	471回	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 子育てサロンの実施回数は目標値を超え、サロンが地域に浸透し子育て世帯の交流・相談等の場として活用されている。
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	今後も子育て世代が参加しやすい場所などを検討し、多くの方に参加してもらえるよう市社会福祉協議会（地区社会福祉協議会）へ促しをする。また、必要に応じて、事業の実施場所の借上料について地区社会福祉協議会活動拠点整備事業補助金を交付し、子育てサロン事業の会場の確保についても支援していく。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
地区社会福祉協議会への支援	子育てサロン事業実施回数 530回	実施回数	471回	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	介護保険課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	⑫介護支援の充実			
方策の方向性	介護サービスの充実を図ることで、介護者の負担を軽減する			
事業番号	88	事業名	介護保険制度の周知	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
介護保険・高齢者福祉ガイドの作成	介護保険制度の理解を深め、介護保険サービスを適切に利用できるよう、ガイドブック「介護保険・高齢者福祉ガイド」の作成・配布を行った。 発行部数：35,000部	発行部数	35,000部	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
		性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
		男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
		家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
		男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価		効果があった	【評価した理由】 目標を達成することができたため。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
		あまり効果がなかった	
今後の課題	引き続き、介護保険制度に対する認知度を高めるため、情報提供に努める。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
介護保険・高齢者福祉ガイドの作成	介護保険制度の理解を深め、介護保険サービスを適切に利用できるよう、ガイドブック「介護保険・高齢者福祉ガイド」の作成・配布を行った。 発行部数：35,000部	発行部数	35,000部	継続
市民公開講座の開催	- (平成30年度より廃止)	受講者数	-	廃止

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	高齢者福祉課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	⑫介護支援の充実			
方策の方向性	介護サービスの充実を図ることで、介護者の負担を軽減する			
事業番号	89	事業名	生活・介護支援サポーター事業	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
①生活・介護支援サポーター事業（養成） ②生活・介護支援サポーター事業（高齢者宅派遣） ③生活・介護支援サポーター事業（介護施設派遣）	①サポーター登録人数：362人 ②派遣利用者数：609人 ③派遣利用数：10施設	①サポーター登録人数 ②派遣利用者数（高齢者宅） ③派遣利用数（介護施設）	①443人 ②484人 ③9施設	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	【評価した理由】 市の広報やホームページ等で事業の周知を行い、派遣利用者数も伸びていることから、一定の効果があったと評価した。
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	今後も引き続き、元気高齢者を対象として生活・介護支援サポーターを養成し、介護が必要な在宅の高齢者宅や介護施設へ派遣していく。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
①生活・介護支援サポーター事業（養成） ②生活・介護支援サポーター事業（高齢者宅派遣） ③生活・介護支援サポーター事業（介護施設派遣）	①サポーター登録人数：380人 ②派遣利用者数：539人 ③派遣利用数：10施設	①サポーター登録人数 ②派遣利用者数（高齢者宅） ③派遣利用数（介護施設）	①443人 ②484人 ③9施設	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	高齢者福祉課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	⑫介護支援の充実			
方策の方向性	介護サービスの充実を図ることで、介護者の負担を軽減する			
事業番号	90	事業名	やすらぎ支援員訪問事業	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
やすらぎ支援員訪問事業	登録者数：85人	登録者数	86人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	【評価した理由】 市の広報やホームページ等で事業の周知を行い、実績も伸びていることから、一定の効果があったと評価した。
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	今後も引き続き制度を周知していくことで、認知症高齢者を介護する家族を支援していく。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
やすらぎ支援員訪問事業	登録者数：81人	登録者数	86人	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備	担当課	高齢者福祉課
方 針	5. 育児・介護の支援基盤の整備		
方 策	⑫介護支援の充実		
方策の方向性	介護サービスの充実を図ることで、介護者の負担を軽減する		
事業番号 91	事業名	ファミリー・サポート・センター（介護）事業	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
ファミリー・サポート・センター（介護）事業	①利用会員数:690人 ②協力会員数:178人 ③利用件数:3,070件	①利用会員数 ②協力会員数 ③利用件数	①657人 ②188人 ③4,468件	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	○	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した				
	○	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した				
	○	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した				
	○	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した				
	○	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した				
方策の観点からの自己評価	○	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">効果があった</td> <td rowspan="3" style="width: 50%;">【評価した理由】 市の広報やホームページ等で事業の周知を行い、利用会員数も伸びていることから、一定の効果があったと評価した。</td> </tr> <tr> <td>一定の効果があった</td> </tr> <tr> <td>あまり効果がなかった</td> </tr> </table>	効果があった	【評価した理由】 市の広報やホームページ等で事業の周知を行い、利用会員数も伸びていることから、一定の効果があったと評価した。	一定の効果があった	あまり効果がなかった
	効果があった	【評価した理由】 市の広報やホームページ等で事業の周知を行い、利用会員数も伸びていることから、一定の効果があったと評価した。				
	一定の効果があった					
あまり効果がなかった						
○						
○						
今後の課題	今後も引き続き、地域での助け合い活動を組織化しサービスを提供していくことで、高齢者または高齢者のお世話をしている人を支援していく。					

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
ファミリー・サポート・センター（介護）事業	①利用会員数:669人 ②協力会員数:195人 ③利用件数:3,096件	①利用会員数 ②協力会員数 ③利用件数	①657人 ②188人 ③4,468件	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	障害福祉課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	⑫介護支援の充実			
方策の方向性	介護サービスの充実を図ることで、介護者の負担を軽減する			
事業番号	92	事業名	一時介護料の助成	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
心身障害者一時介護料の助成	助成件数：311件 助成金額：1,202,150円	—	—	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input checked="" type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	【評価した理由】 介護者のレスパイトケア等を目的とした一時預かりの実績が一定数あったことで、介護者の負担軽減が出来たと判断した。
	<input checked="" type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	今後も継続して事業を進めていく。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
心身障害者一時介護料の助成	助成件数：893件 助成金額：1,838,200円	—	—	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備	担当課	障害福祉課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備		
方策	⑫介護支援の充実		
方策の方向性	介護サービスの充実を図ることで、介護者の負担を軽減する		
事業番号	93	事業名	施設等への短期入所

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
施設等への短期入所	実支給日数：912日／月（3月末現在） 実利用者数：115人／月（3月末現在）	実支給日数 実利用者数	1,498日／月 152人／月	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	【評価した理由】 心身障害者を介護する家族が一時的に介護ができない場合に、障害者支援施設等に短期間入所してもらい、入浴等の必要な介護を行うことで、介護者の負担を軽減したため。
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input checked="" type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	【評価した理由】 心身障害者を介護する家族が一時的に介護ができない場合に、障害者支援施設等に短期間入所してもらい、入浴等の必要な介護を行うことで、介護者の負担を軽減したため。
	<input checked="" type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	特になし		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
施設等への短期入所	実支給日数：1,107日／月（3月末現在） 実利用者数：149人／月（3月末現在）	実支給日数 実利用者数	1,498日／月 152人／月	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	障害福祉課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	⑫介護支援の充実			
方策の方向性	介護サービスの充実を図ることで、介護者の負担を軽減する			
事業番号	94	事業名	日中一時支援事業	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
障害者等日中一時支援事業費の支給	実利用者数：825人 延べ利用回数：65,470回	実利用者数 延べ利用回数	782人 51,275回	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	【評価した理由】 実利用者数、延べ利用回数がともに伸びており、目標値(推計値)を超える値を計上した。このことから、一定の効果があったと評価した。
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	令和元年度に日中一時支援の報酬改定を行った。 今後については新しい体制の中で、改めて課題を見つける。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
障害者等日中一時支援事業費の支給	実利用者数：743人 延べ利用回数：58,823回	実利用者数 延べ利用回数	782人 51,275回	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	障害福祉課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	⑫介護支援の充実			
方策の方向性	介護サービスの充実を図ることで、介護者の負担を軽減する			
事業番号	95	事業名	障害者(児)総合相談支援事業	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
障害者総合相談支援事業	ふらっと船橋 対応人数 2,447人 ふらっと船橋 相談回数 14,186回	対応人数 相談回数	2,125人 11,475回	継続

【担当課評価】

男女共同参画に 配慮した項目 (複数選択可)	<input type="checkbox"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input checked="" type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの 自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	【評価した理由】 障害者等からの相談に応じ、必要な情報の提供や助言を行うことで障害福祉サービスの利用支援に繋がり、介護者の負担を軽減した。
	<input checked="" type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	今後も継続して事業を進めていく。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
障害者総合相談支援事業	ふらっと船橋 対応人数 1,963人 ふらっと船橋 相談回数 10,917回	対応人数 相談回数	2,125人 11,475回	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	地域福祉課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	⑫介護支援の充実			
方策の方向性	地域での支え合いにより、介護者の負担を軽減する			
事業番号	96	事業名	生活支援コーディネーターの配置	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
ボランティアの発掘・育成	たすけあいの会55団体 24地区に配置された生活支援コーディネーターの活動や出前講座の開催等により、新規に立ち上がったたすけあいの会や地域と連携の取れていなかった団体の発掘につながった。	たすけあいの会団体数	60団体	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった
	<input type="radio"/>	一定の効果があった
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった
今後の課題	【評価した理由】 4団体のたすけあいの会の発足や認知ができた。生活支援コーディネーターによる地域住民へのニーズの把握やボランティアへの参加呼びかけなどの活動が実を結んでいる。 今後さらに加速する高齢化に対応できるよう、市社会福祉協議会や地区社会福祉協議会、及び生活支援コーディネーターと連携を図りながら地域へたすけあいの会の必要性を出前講座などを利用し理解を深めてもらうとともに、たすけあいの会を立ち上げたいと思っている方に働きかけを行い、会やボランティアを増やせるよう働きかけを行っていく。	

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
ボランティアの発掘・育成	たすけあいの会51団体 生活支援コーディネーターを市内24地区に配置したことにより、地域との連携や働きかけなどによりたすけあいの会が新たに発足されたり、活動を認識していなかった団体の把握をすることができた。	たすけあいの会団体数	60団体	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備	担当課	地域福祉課
方 針	5. 育児・介護の支援基盤の整備		
方 策	⑫介護支援の充実		
方策の方向性	地域での支え合いにより、介護者の負担を軽減する		
事業番号	97	事業名	地域福祉支援員の配置

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
助け合い活動に対する支援	たすけあいの会55団体 24地区に配置された生活支援コーディネーターの活動や出前講座の開催等により、新規に立ち上がったたすけあいの会や地域と連携の取れていなかった団体の発掘につながった。	たすけあいの会団体数	60団体	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	○	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
		性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
		男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
		家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
		男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価		効果があった	【評価した理由】 高齢化が進む中、ちょっとした困りごとを解決するためのたすけあいの会が発足し機能していく中で利用者が困りごとを解消することができ、また近隣の方とのつながりが生まれ孤独感の解消にもつながっていく。また、支援者側としては、感謝され、必要とされることで生きがいづくりとなり、介護予防にも寄与している。
	○	一定の効果があった	
		あまり効果がなかった	
今後の課題	船橋市内24地区すべてにたすけあいの会が発足等され、機能するよう、市社会福祉協議会や各地区社会福祉協議会、生活支援コーディネーターと連携を図り、地域での困りごとを把握し地域にあった対応ができるよう働きかけを行っていく。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
助け合い活動に対する支援	たすけあいの会51団体 出前講座等の周知活動によりたすけあいの会が51団体となった。	たすけあいの会団体数	60団体	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	包括支援課
方針	5. 育児・介護の支援基盤の整備			
方策	⑫介護支援の充実			
方策の方向性	地域での支え合いにより、介護者の負担を軽減する			
事業番号	98	事業名	地域包括支援センターの機能強化	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
地域包括支援センターの機能強化	地域包括支援センター相談件数：51,854件 ・「第8次高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画（いきいき安心プラン）」（平成30年3月策定）に基づき、第1号被保険者が既に8千人を超えており、かつ将来1万人を超えることが想定される「前原」、「塚田」及び「二和・八木が谷」地区コミュニティにおいて、それぞれの地区を担当する東部地域包括支援センター、西部地域包括支援センター及び北部地域包括支援センターの担当圏域の一部を分割し、新たに同地区を担当する地域包括支援センターを平成31年4月1日付けで開設した。 ・市内13か所の地域包括支援センターにおいて、高齢者やその家族からの様々な相談への対応や支援を行った。	地域包括支援センターにおける相談件数	49,100件	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった
	<input type="radio"/>	一定の効果があった
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった
今後の課題	引き続き、総合相談支援において、男女の別に関わらず支援対象者の自立支援の観点から支援を行う。	

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
地域包括支援センターの機能強化	地域包括支援センター相談件数：42,022件 ・「第8次高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画（いきいき安心プラン）」（平成30年3月策定）に基づき、第1号被保険者が既に8千人を超えており、かつ将来1万人を超えることが想定される「前原」、「塚田」及び「二和・八木が谷」地区コミュニティにおいて、それぞれの地区を担当する東部地域包括支援センター、西部地域包括支援センター及び北部地域包括支援センターの担当圏域の一部を分割し、新たに同地区を担当する地域包括支援センターを設置するため、公募型プロポーザル方式により受託事業者の特定を行った。 ・市内10か所の地域包括支援センターにおいて、高齢者やその家族からの様々な相談への対応や支援を行った。	地域包括支援センターにおける相談件数	49,100件	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備	担当課	包括支援課
方 針	5. 育児・介護の支援基盤の整備		
方 策	⑫介護支援の充実		
方策の方向性	地域での支え合いにより、介護者の負担を軽減する		
事業番号	99	事業名	地域包括支援センターの周知

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
地域包括支援センターの周知	健康づくり課が行う介護予防把握事業において、対象者に船橋市健康スケールの結果通知を送付する際、地域包括支援センターの一覧を同封する他、介護保険・高齢者福祉ガイド、船橋市ホームページ、地域包括支援センター周知用パンフレット等により、地域包括支援センターの役割や機能について周知を図った。	—	—	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 地域包括支援センターの役割や機能についての周知を図ることで、相談しやすい体制整備につながり、ひいては介護者の負担軽減につながったものと思われる。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	引き続き、地域包括支援センターの周知を図り、相談しやすい体制の整備に努める		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
地域包括支援センターの周知	健康づくり課が行う介護予防把握事業において、対象者に基本チェックリストの結果通知を送付する際、地域包括支援センターの一覧を同封する他、介護保険・高齢者福祉ガイド、船橋市ホームページ、地域包括支援センター周知用パンフレット等により、地域包括支援センターの役割や機能について周知を図った。	—	—	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備	担当課	包括支援課
方 針	5. 育児・介護の支援基盤の整備		
方 策	⑫介護支援の充実		
方策の方向性	地域での支え合いにより、介護者の負担を軽減する		
事業番号 100	事業名	高齢者の地域の支え合いの体制づくり	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
地域ケア会議開催	地域ケア会議開催回数：187回 市内各24地区の地域ケア会議において、地域づくりの推進について検討を行う「全体会議（定例会議）」を91回開催し、支援が必要な高齢者等の有効な支援策の検討を行う「個別ケア会議」を96回開催した。	地域ケア会議の開催回数	205回	拡大

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 個別ケア会議では、男女の別に関わらず、支援対象者の自立支援の観点から支援を行った。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	引き続き、個別ケア会議に挙げるべきケースを的確に把握し、男女の別に関わらず、支援対象者の自立支援の観点から、支援を行う。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
地域ケア会議開催	地域ケア会議開催回数：203回 市内各24地区の地域ケア会議において、地域づくりの推進について検討を行う「全体会議（定例会議）」を101回開催し、支援が必要な高齢者等の有効な支援策の検討を行う「個別ケア会議」を102回開催した。	地域ケア会議の開催回数	205回	拡大

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備	担当課	包括支援課
方 針	5. 育児・介護の支援基盤の整備		
方 策	⑫介護支援の充実		
方策の方向性	地域での支え合いにより、介護者の負担を軽減する		
事業番号 101	事業名	認知症サポーター養成講座の開催	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
認知症サポーター養成講座	認知症サポーター養成数：9,153人 認知症サポーター養成講座を年171回開催し、計9,153人の認知症サポーターの養成を行った。	認知症サポーター養成数	9,000人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果があった	【評価した理由】 認知症を正しく理解をして、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者である認知症サポーターの養成を図ることで、認知症の人にやさしい地域づくりにつながり、ひいては介護者の負担軽減につながったものと思われる。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	引き続き、認知症サポーターを養成し認知症の人にやさしい地域づくりに努める。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
認知症サポーター養成講座	認知症サポーター養成数：9,277人 認知症サポーター養成講座を年162回開催し、計9,277人の認知症サポーターの養成を行った。	認知症サポーター養成数	9,000人	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	市民協働課
方 針	6. 男女共同参画推進のための意識改革、理解の促進			
方 策	⑬男女共同参画推進のための啓発・相談			
方策の方向性	男女共同参画の視点に立った相談業務の充実を図る			
事業番号 102	事業名	生き方相談・女性のための法律相談		

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
男性の生き方相談	毎週月曜日 相談件数 139件 カウンセラー 3人（電話）	相談件数	177件	継続
女性の生き方相談	毎週金曜日、第3水曜日 相談件数 233件 カウンセラー 2人（予約制、面接・電話）	相談件数	245件	継続
女性のための法律相談	毎月 第1木曜日、第3月曜日、第4水曜日 相談件数 117件 弁護士2人（予約制、面接）	相談件数	158件	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった
	<input type="radio"/>	一定の効果があった
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった
今後の課題	【評価した理由】 女性の生き方相談、法律相談については目標値に近い数値に達しており、一定の効果はあったものと思われる。 今年度同様、相談者に寄り添った相談事業を継続する。	

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
男性の生き方相談	毎週月曜日 相談件数 140件 カウンセラー 3人（電話）	相談件数	177件	継続
女性の生き方相談	毎週金曜日、第3水曜日 相談件数 243件 カウンセラー 2人（予約制、面接・電話）	相談件数	245件	継続
女性のための法律相談	毎月 第1木曜日、第3月曜日、第4水曜日 相談件数 155件 弁護士2人（予約制、面接）	相談件数	158件	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	家庭福祉課
方針	6. 男女共同参画推進のための意識改革、理解の促進			
方策	⑬男女共同参画推進のための啓発・相談			
方策の方向性	男女共同参画の視点に立った相談業務の充実を図る			
事業番号	103	事業名	女性相談	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
女性相談	相談員7名 相談件数2,070件 (面接452件、電話1,618件) その内新規588件	—	—	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 DV被害者をはじめ、女性に対する幅広い相談に対応するため、研修等により婦人相談員の資質向上に努めた。また、関係機関との連携を強化し、相談者への支援をより適切に実施した。
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	高齢者からの相談が増えていることから、包括支援センター、介護保険課等の高齢者福祉部署との更なる連携を図っていく。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
女性相談	相談員7名 相談件数2,140件 (面接461件、電話1,679件) その内新規623件	—	—	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備	担当課	市民協働課
方 針	6. 男女共同参画推進のための意識改革、理解の促進		
方 策	⑬男女共同参画推進のための啓発・相談		
方策の方向性	男女共同参画の視点からの制度・慣行の見直しを行う		
事業番号 104	事業名	男女共同参画の意識の醸成のための各種講座やイベント等の開催	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
男女共同参画の意識の醸成のための各種講座やイベント等の開催	126.7%（各回の割合の平均） 映画上映会「サクラサク」 定員 30人 1回目 42人（140.0%） 2回目 34人（113.3%）	定員に対する参加人数の割合	80.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	○	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	○	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	○	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	○	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	○	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	○	効果があった	【評価した理由】 目標値に達したため
	○	一定の効果があった	
	○	あまり効果がなかった	
今後の課題	今後も目標値に達するよう、周知に努める。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
男女共同参画の意識の醸成のための各種講座やイベント等の開催	116.7%（各回の割合の平均） 映画上映会「旅立ちの島唄～十五の春～」 定員 30人 1回目 37人（123.3%） 2回目 33人（110.0%）	定員に対する参加人数の割合	80.0%	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	市民協働課
方針	6. 男女共同参画推進のための意識改革、理解の促進			
方策	⑬男女共同参画推進のための啓発・相談			
方策の方向性	男女共同参画の視点からの制度・慣行の見直しを行う			
事業番号 105	事業名	男女共同参画の意識の醸成のための情報誌・リーフレット等の配布		

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
情報誌等の作成	計1回 情報誌 f えふ発行 207,000部	回数	3回	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 情報誌fを作成し、配布することにより男女共同参画推進のための啓発が進んだため。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	今後も情報誌等を作成し啓発に努める。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
情報誌等の作成	計1回 情報誌 f えふ発行 207,000部	回数	3回	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備	担当課	市民協働課
方 針	6. 男女共同参画推進のための意識改革、理解の促進		
方 策	⑬男女共同参画推進のための啓発・相談		
方策の方向性	男女共同参画の視点からの制度・慣行の見直しを行う		
事業番号 106	事業名	市の刊行物における男女共同参画の視点に配慮した表現の周知	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
市の刊行物における男女共同参画の視点に配慮した表現の周知	1回 「男女共同参画の視点からの公的広報手引」をふなばしポータルへ掲載	回数	1回	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価		効果があった	【評価した理由】 市職員に周知が図れたため
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	引き続きふなばしポータル等を通じて市の刊行物における男女共同参画の視点に配慮した表現の周知に努める		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
市の刊行物における男女共同参画の視点に配慮した表現の周知	1回 「男女共同参画の視点からの公的広報手引」をふなばしポータルへ掲載	回数	1回	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備	担当課	市民協働課
方 針	6. 男女共同参画推進のための意識改革、理解の促進		
方 策	⑬男女共同参画推進のための啓発・相談		
方策の方向性	リプロダクティブ・ヘルス/ライツについて学習機会を提供する		
事業番号 107	事業名	リプロダクティブ・ヘルス/ライツの理解のための講座等の開催	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
リプロダクティブ・ヘルス/ライツの理解のための講座等の開催	23.3% 「働く女性のためのケア講座」 定員30人 参加者7人	定員に対する参加人数の割合	80.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 参加人数は少なかったが、アンケートの回答者全員が非常に良かった（良かったを含む）と回答していたため。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	他市の講座内容や企画なども参考にし、参加者が増えるよう努める。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
リプロダクティブ・ヘルス/ライツの理解のための講座等の開催	23.3% 「私らしく生きるために」 定員30人 参加者7人	定員に対する参加人数の割合	80.0%	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	指導課
方針	6. 男女共同参画推進のための意識改革、理解の促進			
方策	⑭男女共同参画に関する教育・学習の機会の充実			
方策の方向性	教育の場における男女共同参画推進のための意識の醸成を図る			
事業番号	108	事業名	人権教育の充実	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
人権教育指導体制の確立	100% 人権教育指導体制の確立を目指し、全小中学校（小学校54校、中学校27校）の校務分掌に学校人権教育担当を位置づけ、年間指導計画を立てて人権教育に取り組むことができた学校が100%であった。	実施校の割合	100.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="checkbox"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 全小中学校で指導計画を基に人権教育に取り組むことができ、そのことにより人権に対する意識が向上したと考えられる。
	<input type="checkbox"/>	一定の効果があった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	指導計画の内容を細かくチェックし、実態に合わせて見直しを図り、より実質的なものになるように指導・助言していく。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
人権教育指導体制の確立	100% 人権教育指導体制の確立を目指し、全小中学校（小学校54校、中学校27校）の校務分掌に学校人権教育担当を位置づけ、年間指導計画を立てて人権教育に取り組むことができた学校が100%であった。	実施校の割合	100.0%	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備	担当課	公民館
方 針	6. 男女共同参画推進のための意識改革、理解の促進		
方 策	⑭男女共同参画に関する教育・学習の機会の充実		
方策の方向性	教育の場における男女共同参画推進のための意識の醸成を図る		
事業番号 109	事業名	公民館での講座の開催（男女共同参画社会の実現を目的とした公民館事業）	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
関係講座・催しの開催	男性を対象とした料理教室を5館で開催した。 5事業開催、延430人参加	事業数 延参加者数	13事業 延1,500人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価		効果があった	【評価した理由】 男性向けの料理教室を行うことで、男女共同参画社会への意識を高めることができました。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	実績のある館が少ないため、新しい講座の実施に向けて検討していきたい。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
関係講座・催しの開催	パパのベビーダンス教室（夏見）、男性料理教室を6公民館で開催した。 7事業開催、延552人参加	事業数 延参加者数	13事業 延1,500人	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備	担当課	青少年課
方 針	6. 男女共同参画推進のための意識改革、理解の促進		
方 策	⑭男女共同参画に関する教育・学習の機会の充実		
方策の方向性	教育の場における男女共同参画推進のための意識の醸成を図る		
事業番号 110	事業名	青少年のインターネット安全利用のための啓発	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
インターネット安全利用講座	2/1(土) 参加者 5世帯 11名 2/2(日) 参加者 2世帯 4名 合計 40人 2/8(土) 参加者 9世帯 25名	参加者数	90人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)		男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した
		性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した
		男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した
	○	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した
		男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した
方策の観点からの自己評価		効果があった
	○	一定の効果があった
		あまり効果がなかった
今後の課題		<div style="font-size: small;">【評価した理由】</div> 土日に実施し、親子での参加を呼び掛けたことにより、親子で話し合う機会を設けられた。
		昨年度は会場を中央・東部・高根台公民館で開催した。本年度は昨年度、参加者の多かった中央公民館で2回行い、加えて東部公民館で1回の合計3回開催した。参加者からは好評のため、引き続き参加者が多い中央公民館を中心に希望の多い土日に実施していく。

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
インターネット安全利用講座	1/19(土) 参加者 6世帯 13名 1/20(日) 参加者 10世帯 20名 合計 53人 1/26(土) 参加者 7世帯 20名	参加者数	90人	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備	担当課	総合教育センター
方 針	6. 男女共同参画推進のための意識改革、理解の促進		
方 策	⑭男女共同参画に関する教育・学習の機会の充実		
方策の方向性	教育の場における男女共同参画推進のための意識の醸成を図る		
事業番号 111	事業名	教職員を対象としたキャリア教育についての研修	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
教職員を対象としたキャリア教育についての研修	97.8% (3611人中3533人が良の評価) ・経験年数や役職に応じた研修を実施し、教職員としての資質向上を目指した。(31講座) アンケート調査では良の評価が約97.3%であった。(2403人中2337人が良の評価) ・指導力、教育に関する課題解決能力の向上を目的として個人の希望する研修を39講座から選択し、受講させた。アンケート調査では良の評価が約99.0%であった。(1208人中1196人が良の評価)	アンケートによる満足度調査	98.8%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	○	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	○	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
		男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
		家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
		男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価		効果があった	【評価した理由】 教職員の役割や立場を考えた研修を企画・運営することができた。 男女の差別無くグルーピングをしたり、受講者の活躍の場を設けたりしたことにより、誰もが主体的に研修に参加し、アンケート満足度が高かったため。
	○	一定の効果があった	
		あまり効果がなかった	
今後の課題	目標値には届かなかったが、今後も、時代や教職員のニーズに応じた研修を企画・運営していく。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
教職員を対象としたキャリア教育についての研修	97.0% (3886人中3770人が良の評価) ・経験年数や役職に応じた研修を実施し、教師としての資質向上を目指した。(31講座) アンケート調査では良の評価が97%であった。(2610人中2533人が良の評価) ・指導力、教育に関する課題解決能力の向上を目的として個人の希望する研修を39講座から選択し、受講させた。アンケート調査では良の評価が97%であった。(1276人中1237人が良の評価)	アンケートによる満足度調査	98.8%	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備		担当課	危機管理課
方針	7. 男女共同参画の視点に立った防災体制の確立			
方策	⑮防災施策への男女共同参画の視点の導入			
方策の方向性	災害時に男女共同参画の視点に立った避難所運営等ができるよう、平常時からの取組を行う			
事業番号	112	事業名	地域防災リーダー養成事業	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
講座の開催	地域防災リーダー養成講座を年3回開催。計247人参加 ①集合住宅対象（参加者81人。46町会・2マンション管理組合）②南部・北部地区の町会対象（参加者85人。42町会）③東部・南部・中部地区の町会対象（参加者81人。44町会）	講座参加者数	300人	継続
自主防災組織の活性化	・令和元年度の新規結成団体（町会等）は、3団体（1町会、2マンション管理組合） ・令和元年度末の自主防災組織結成率 60.1%	自主防災組織の結成率	70.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 自主防災組織の結成率の目標値70%は達成できていないが、地域防災リーダー養成講座で、避難所運営や在宅避難について、ワークショップ形式で意見交換等を行った結果、参加者のアンケートで、その重要性を認識したなどの声が多数あり、一定の効果があったと評価した。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	自主防災組織結成率の目標値の70%になるように、自主防災組織の結成や活動、避難所運営組織の重要性を認識し、地域防災リーダー養成講座参加者が自身の町会等にフィードバックできるような内容の講座を企画する。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
講座の開催	地域防災リーダー養成講座を年3回開催。計318人参加 ①集合住宅対象（参加者83人。44町会・5マンション管理組合）②南部・北部地区の町会対象（参加者99人。64町会）③東部・南部・中部地区の町会対象（参加者136人。70町会）	講座参加者数	300人	継続
自主防災組織の活性化	・平成30年度の新規結成団体（町会等）は、11団体（7町会、4マンション管理組合） ・平成30年度末の自主防災組織結成率 60.7%	自主防災組織の結成率	70.0%	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備	担当課	危機管理課
方 針	7. 男女共同参画の視点に立った防災体制の確立		
方 策	⑮防災施策への男女共同参画の視点の導入		
方策の方向性	災害時に男女共同参画の視点に立った避難所運営等ができるよう、平常時からの取組を行う		
事業番号 113	事業名	男女共同参画の視点に立った避難所運営	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
講座の開催	地域防災リーダー養成講座を年3回開催。計247人参加 ①集合住宅対象（参加者81人。46町会・2マンション管理組合）②南部・北部地区の町会対象（参加者85人。42町会）③東部・南部・中部地区の町会対象（参加者81人。44町会）	講座参加者数	300人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	○	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した				
		性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した				
		男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した				
		家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した				
		男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した				
方策の観点からの自己評価	○	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">効果があった</td> <td rowspan="3" style="font-size: small;">【評価した理由】 地域防災リーダー養成講座で、避難所運営や在宅避難について、ワークショップ形式で意見交換等を行った結果、参加者のアンケートで、その重要性を認識したなどの声が多数あり、効果があったと評価した。</td> </tr> <tr> <td>一定の効果があった</td> </tr> <tr> <td>あまり効果がなかった</td> </tr> </table>	効果があった	【評価した理由】 地域防災リーダー養成講座で、避難所運営や在宅避難について、ワークショップ形式で意見交換等を行った結果、参加者のアンケートで、その重要性を認識したなどの声が多数あり、効果があったと評価した。	一定の効果があった	あまり効果がなかった
	効果があった	【評価した理由】 地域防災リーダー養成講座で、避難所運営や在宅避難について、ワークショップ形式で意見交換等を行った結果、参加者のアンケートで、その重要性を認識したなどの声が多数あり、効果があったと評価した。				
	一定の効果があった					
あまり効果がなかった						
今後の課題	自主防災組織の結成や活動を促進させるためのわかりやすい資料等の作成を検討する。また、自主防災組織や避難所運営組織の重要性を認識し、地域防災リーダー養成講座参加者が自身の町会等にフィードバックできるような内容の講座を企画する。					

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
講座の開催	地域防災リーダー養成講座を年3回開催。計318人参加 ①集合住宅対象（参加者83人。44町会・5マンション管理組合）②南部・北部地区の町会対象（参加者99人。64町会）③東部・南部・中部地区の町会対象（参加者136人。70町会）	講座参加者数	300人	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備	担当課	市民協働課
方 針	7. 男女共同参画の視点に立った防災体制の確立		
方 策	⑮防災施策への男女共同参画の視点の導入		
方策の方向性	災害時に男女共同参画の視点に立った避難所運営等ができるよう、平常時からの取組を行う		
事業番号	113	事業名	男女共同参画の視点に立った避難所運営

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
男女共同参画の視点に立った避難所運営について市民への周知	1回 情報誌 f えふによる周知・啓発 「男女共同参画の視点から備える『災害時の備え』」	回数	1回	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="checkbox"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="checkbox"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="checkbox"/>	効果がなかった	【評価した理由】 情報誌fを作成し、自治体の協力を得ながら、広く市民に対し配布することにより男女共同参画推進のための啓発が進んだため。
	<input type="radio"/>	一定の効果がなかった	
	<input type="checkbox"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	引き続き、避難所運営を行う際の男女共同参画の視点について啓発を行う。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
男女共同参画の視点に立った避難所運営について市民への周知	1回 民間団体主催の講座への職員派遣 (公益社団法人SL災害ボランティアネットワーク 「災害時トイレシンポジウム」)	回数	1回	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課 題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備	担当課	市民協働課
方 針	7. 男女共同参画の視点に立った防災体制の確立		
方 策	⑮防災施策への男女共同参画の視点の導入		
方策の方向性	災害時に男女共同参画の視点に立った避難所運営等ができるよう、平常時からの取組を行う		
事業番号 114	事業名	男女共同参画の視点に立った防災講座の開催	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
男女共同参画の視点に立った防災講座の開催	43.3% 地震に備える！ あなたを守る家にする講座 定員30人 参加者13人	定員に対する参加人数の割合	80.0%	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目 (複数選択可)	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
	<input type="radio"/>	男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価	<input type="radio"/>	効果があった	【評価した理由】 目標値には達しなかったが、アンケートに回答をした全員が非常に良かったと回答していたため。
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
	<input type="radio"/>	あまり効果がなかった	
今後の課題	今後も講座を通じ、男女共同の視点に立った避難所運営の啓発に努める。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
男女共同参画の視点に立った防災講座の開催	73% (各回の割合の平均) ①「自分と家族を守るための備え」 (76%) 定員25人 参加者19人 ②市民企画講座 (70%) シニア向け防災講座「逃げおくれない！」 定員30人 参加者21人	定員に対する参加人数の割合	80.0%	継続

第3次船橋市男女共同参画計画 個別事業評価シート

課題	Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備	担当課	警防指令課
方針	7. 男女共同参画の視点に立った防災体制の確立		
方策	⑮防災施策への男女共同参画の視点の導入		
方策の方向性	防災の現場における女性の参画拡大		
事業番号 115	事業名	地域消防活動への参画の促進（女性消防団員の入団の促進）	

【令和元年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
女性消防団員の入団促進	令和元年度入団者2人 女性消防団員：計17人（令和2年3月31日時点）	入団者の増員	4人	継続

【担当課評価】

男女共同参画に配慮した項目（複数選択可）	<input type="radio"/>	男女の個人としての尊厳を重んじ、男女の差別を無くすことに配慮した	
	<input type="radio"/>	性別による固定的役割分担意識が男女の社会参加に影響しないよう配慮した	
	<input type="radio"/>	男女が政策又は方針の立案及び決定に共同して参画する機会の確保に配慮した	
	<input type="radio"/>	家族を構成する男女が家庭生活における活動と他の活動との両立ができるように配慮した	
		男女間の格差を改善するため積極的な措置の提供に配慮した	
方策の観点からの自己評価		効果があった	【評価した理由】 入団者が2人いたため
	<input type="radio"/>	一定の効果があった	
		あまり効果がなかった	
今後の課題	消防団員数は減少傾向であるため、男女問わず入団促進を図っていかなければならない。		

【平成30年度実績】

具体的な事業	実績	指標名	目標値	今後の進め方
女性消防団員の入団促進	平成30年度の入団者はなく退団者が2名いるので、減少しているため。 女性消防団員：計15人（平成31年3月31日時点）	入団者の増員	4人	継続

船橋市男女共同参画推進委員会設置要綱

(設置)

第1条 本市の男女共同参画社会の形成の推進にあたり必要な事項について広く意見を求めるため、船橋市男女共同参画推進委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(所掌事項)

第2条 委員会は、次の事項について協議し、その結果を市長に報告する。

- (1) 船橋市男女共同参画計画に関すること。
- (2) 男女共同参画社会の形成の推進に関すること。
- (3) その他男女共同参画に関連する施策に関すること。

(組織等)

第3条 委員会は、委員20人以内で組織する。

2 委員は、男女共同参画社会の形成について理解と熱意のある学識経験者及び市民のうちから市長が委嘱する。

(会長及び副会長)

第4条 委員の互選により会長及び副会長を置く。

- 2 会長は、会務を総理し、委員会を代表する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会の会議は、会長が招集し、会長が議長となり、議事を整理する。

2 委員会は、必要があると認めるときは、分科会を設置することができる。

(参考意見等の聴取)

第6条 委員会において必要があると認められるときは、関係者の出席を求め参考意見又は説明を聴くことができる。

(任期)

第7条 委員の任期は、3年以内とする。ただし、再任を妨げない。

2 前項の委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(事務局)

第8条 委員会の事務局は、市民生活部 市民協働課が行う。

(公務上の災害補償)

第9条 委員が公務上負傷した場合には、議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例(昭和42年船橋市条例第33号)の規定を準用する。

(補則)

第10条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に必要な事項は、会長が委員会に諮って定める。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、平成5年4月1日から施行する。

(船橋市女性問題懇談会の廃止)

2 船橋市女性問題懇談会設置要綱(船橋市要綱)は廃止する。

附 則

この要綱は、平成5年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成7年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成13年7月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成20年10月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成26年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成29年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成31年4月1日から施行する。

第16期船橋市男女共同参画推進委員会委員名簿

	氏 名	所 属 等	備 考
学 識 経 験 者	大石 聡子	弁護士	会長
	大村 アヤ子	船橋市生活学校運動推進協議会	
	片桐 卓	船橋SLネットワーク	副会長
	黒田 友紀	日本大学准教授	
	木暮 卓義	船橋市保育園父母会連絡会	
	畠中 ツヤ子	船橋市民生児童委員協議会	
	文川 和雄	船橋市自治会連合協議会	
	松本 初恵	船橋商工会議所	
	村上 朗子	公益社団法人船橋青年会議所	
	村社 歩美	一般社団法人船橋市医師会	
	吉岡 洋一	船橋市PTA連合会	
市 民	石村 修	市民公募	
	藤田 和典	市民公募	

船橋市男女共同参画庁内連絡協議会設置要綱

(目的)

第1条 本市における男女共同参画に関連する施策について、関係各課相互間の事務の綿密な連絡を図るとともに、総合的かつ効果的な施策を推進するため、船橋市男女共同参画庁内連絡協議会（以下「協議会」という。）を置く。

(所管事項)

第2条 協議会は、次に掲げる事項を行う。

- (1) 男女共同参画計画の策定及び推進に関すること
- (2) 各課における男女共同参画政策の連絡及び調整に関すること
- (3) 男女共同参画政策に関する調査及び研究に関すること
- (4) その他男女共同参画政策に関すること

(組織)

第3条 協議会は、別表に掲げる者及び会長が指名する所属長をもって組織する。

- 2 協議会に会長及び副会長を置く。
- 3 会長は市民生活部長、副会長は会長が指名した者とする。
- 4 会長は会務を総理し、協議会を代表する。
- 5 副会長は、会長を補佐し、会長に事故のあるときは、その職務を代理する。

(会議)

第4条 協議会の会議は、必要の都度会長が招集する。

- 2 協議会の議事の進行及び整理は、会長が行う。

(研究部会)

第4条の2 協議会には、必要に応じ、研究部会を置くことができる。

- 2 研究部会の座長は、互選とする。
- 3 研究部会の委員は、協議会委員が推薦する職員の中から会長が指名する。
- 4 研究部会は、協議会の指示に従い、必要な協議を行うとともに、その結果を会長に報告するものとする。

(参考意見等の聴取)

第5条 協議会及び研究部会において必要があると認めるときは、関係者の出席を求め、参考意見又は説明を聴くことができる。

(庶務)

第6条 協議会の庶務は、市民生活部市民協働課が行う。

(補則)

第7条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この要綱は、昭和61年2月1日から施行する。

(船橋市婦人問題行政連絡協議会設置要綱の廃止)

2 船橋市婦人問題行政連絡協議会設置要綱(昭和53年船橋市要綱)は、廃止する。

附 則

この要綱は、平成元年6月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成2年12月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成3年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成7年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成10年7月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成22年6月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成27年10月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成28年5月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成29年5月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成31年4月1日から施行する。

別表

市民生活部	部長 市民協働課長 自治振興課長 市民安全推進課長
市長公室	危機管理課長 市民の声を聞く課長 国際交流課長
企画財政部	政策企画課長
総務部	法務課長 職員課長
健康・高齢部	健康政策課長 高齢者福祉課長 介護保険課長 包括支援課長
保健所	地域保健課長
福祉サービス部	地域福祉課長 障害福祉課長 生活支援課長
子育て支援部	子ども政策課長 児童家庭課長 家庭福祉課長 保育認定課長 公立保育園管理課長 地域子育て支援課長 療育支援課長
経済部	商工振興課長
学校教育部	指導課長 総合教育センター所長
生涯学習部	社会教育課長 青少年課長
消防局	警防指令課長

第3次船橋市男女共同参画計画
《 令和元年度事業評価報告書 》

令和2年10月発行

船橋市市民協働課男女共同参画係

〒273-8501 船橋市湊町2-10-25

TEL 047-436-2107

FAX 047-436-2299

Eメール danjo@city.funabashi.lg.jp

目 次

1 第3次船橋市男女共同参画計画の概要	
(1) 計画策定の趣旨	1
(2) 計画の性格	1
(3) 計画の期間	1
(4) 計画の基本理念	1
(5) 基本計画	1
施策の体系	2
事業一覧表	3
指標一覧表	7
2 第3次船橋市男女共同参画計画の評価について	
(1) 評価方法	11
(2) 自己評価について	12
3 評価結果	12
4 個別事業評価シート	13
<資料>	
• 船橋市男女共同参画推進委員会設置要綱	138
• 第16期船橋市男女共同参画推進委員会委員名簿	141
• 船橋市男女共同参画庁内連絡協議会設置要綱	142